

令和6年度

行政懇談会

《 要録 》



中城村

目次

実施日	行政区	ページ
令和6年7月29日	伊集	2
令和6年7月30日	和宇慶	6
令和6年7月31日	南浜	11
令和6年8月1日	北浜	19
令和6年8月5日	津覇	22
令和6年8月29日	奥間	29
令和6年8月13日	浜	34
令和6年8月14日	安里	38
令和6年8月20日	当間	41
令和6年8月21日	屋宜	45
令和6年8月22日	添石	50

実施日	行政区	ページ
令和6年8月23日	伊舎堂	55
令和6年8月27日	泊	59
令和6年8月28日	久場	64
令和6年8月5日	登又	71
令和6年8月3日	新垣	75
令和6年8月4日	北上原	78
令和6年8月30日	南上原	81
令和6年8月15日	県営中城団地	88
令和6年8月2日	中城サンヒルズタウン	91
令和6年8月26日	県営第二中城団地	94

伊集

開催日： 令和6年7月29日 （月）

場 所： 伊集構造改善センター

参加人数： 19 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
部落の案内板の設置 (集落全体の案内マップ)	集落内の何をどのようにするのかによって表示の方法が異なってきます。案内板の設置については予算も伴ってきますので、例えば公民館の位置を示す案内であれば、役場ホームページなどを活用し案内する方法としても検討できるものであると考えます。	—	総務課
伊集171-2番地側からの出口 (国道329号西原方面からの車線の停止位置がわかりづらいため、停止線を通り越して停車することがある。)	停止線の位置について、管理者である警察（公安委員会）へ現状を確認してもらい、現在の位置がベストな位置か、また停止線を越えることなく止まる対策がないのか確認します。	宜野湾警察署へ要請書提出済み（11/22付け）	住民生活課
伊集143～152-3までの大型車輛の進入禁止 ・道路幅がせまい ・大型車輛が多いため、道路の破損が多い	大型車両の車両制限（通行止め）について、直接村で規制できないため、警察にも現状を確認してもらい要請を行っていく。	宜野湾警察署へ要請書提出済み（11/22付け）	住民生活課
伊集バス停の信号機を自動に ・南側（右）に出るのが難しい	信号機の設置・管理についても警察（公安委員会）の管轄になるため現状について確認してもらい対応策について調整したいと思います。	宜野湾警察署へ要請書提出済み（11/22付け）	住民生活課
拝所（ユージ殿）の上側に村道がある。3年前に乳剤を塗布してもらったが、乳剤が剥がれて、雨天時に砂利が流れてきて、集落に入ってくる。	まず現場確認する。自治会長と一緒に立ち合いをお願いします。	自治会長と一緒に現場確認。土のうを置き流れないように対策を行うことで相談済み。	都市建設課
公民館と拝所に水道メーターがついている。拝所では水道をほとんど使わないが、メーターがついているため、基本料金が発生している。まつり等、年1回しか使わない。公共施設なので減免できないか。	メーターを一時的に止めることは対応可能。使用した分だけ算出する臨時用メータに着けかえることも可能だが、割高になる。	—	上下水道課
学校に芝生を張ってほしい。	コースの外側に張り芝し、赤土流出を図る。 グラウンド内側は、特殊な液体を注入して砂埃等の飛散防止を図っていく。	—	教育総務課
津覇小の玄関前に、沖縄一ではないかと思うほどの「グミの木」がある。建設にあたって移植してほしい。	現計画ではすべての木々を伐採する方針である。「グミの木」については移植可能であるか、まずは調査し検討する。	—	教育総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
今一番高齢者が困っているのは、高齢者の買い物場所がない。移動販売車が公民館にきてくれる。買い物弱者のための施策を実施してほしい。	体操教室の後に、農協が移動販売していたが、今はAコープがなくなっている。 民間事業者でできるか、村における補助等が必要か、検討していく。	—	福祉課
商業施設ができたところで、村民が利用するのか？ 村外からも利用する人がいるような施設ができるのか？	商業施設には、スーパーマーケットだけでなく、高齢者が集える憩いの場など、村内外の方がいきたくなるような様々な機能を持たせた魅力ある施設整備を図っていく。	—	都市建設課
社会福祉センターや健康増進センターといった計画はあるか？ 吉の浦会館だけでは施設予約が混みあっている。	補助金等の財源の確保、老人福祉センターだけでなく複合的な施設の検討、立地候補地の選定、施設規模等、社協も交えて検討が必要となってくる。	—	福祉課
護佐丸バスを集落内を通行できないか。	集落内を通行させることができないわけではなく、集落内を通行している字もある。伊集地区については国道沿いにバス停を設けている。整備当初に、各字の要望を満たせるように考慮した結果、原則として1字1バス停としている。	—	企画課
西原シティまでいけないか。	西原シティまで行けないわけではないが、西原シティまでいくと、全体の運行時間が長くなって、余計に利用者が減ることも考えられる。 なるべく各字の要望を盛り込めるように考慮しているが、全村民の要望を叶えるのは厳しい。	—	企画課
ユンボの無料貸し出しについて、予約が空き次第連絡すると言われたが、それだと自分の都合で作業ができない。	現在ユンボ1台を貸し出ししているが、予約していた方が雨天になるとスライドしたりなど、調整が難しい場面がある。 11月頃に2台追加整備する予定であり、少しは解消されるかもしれない。	ユンボの予約日に雨天等で作業が出来ない場合に、予約の順番が「延期」されるのではなく、「スライド」となり、当該予約者以降についても後ろにずれ込む。	産業振興課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
商業施設の高さが20m程度（6階建て）となると、下地区に一番高い建物となる。役場より高い建物となる。役場がランドマークであると考えるが、景観的に考えて6階建ては高いのでは？	タウンセンター地区においては、市街化調整地区における地区計画制度にて高さ20mまで指定ができる。また、当該地区は津波浸水区域でもあり、防災上の観点からも民間施設で高い建物を一時避難場所として認定していくことも考えている。	確認したところ、中城村役場はワンフロアの高さが一般住宅より高いため4階建てではあるが、21mである。	都市建設課
農地の活用計画に触れられているが、農業の自給率日本37%、沖縄県17%、中城村は？ 農業従事者の平均年齢は？	村の自給率の数値は把握していない。 農業委員において誰が耕作しているか調査中。11月頃に正確な平均年齢がわかってくる。現時点では年齢70歳以上になっている。	—	産業振興課
平均年齢が70歳前後であると、10年後は従事者がいないかもしれない。農業が崩壊し自給率がもっと下がっているかもしれない。その観点から農業施策をもっと充実させ実施してほしい。	—	—	産業振興課
屋内や屋上等でできる農業もあるのでは？	今年の座談会でも、楽な農業で儲けることができないかなど意見がある。新規就農者からも、ICTを活用したスマート農業ができればいい、と意見もあり、先進地視察等も行いながら考えていきたい。	—	産業振興課
耕作地か、遊休農地か把握しているか	農業委員会において年1回、1筆調査をしており、遊休農地を把握している。遊休農地と、耕作希望者のマッチングができるよう公社が農地の斡旋している。役場に相談していただければ、手続きは簡単にできる。	—	産業振興課
西原町との境界の村道、大型車両の通行規制ができないか。	警察へ要請を行っていく。	宜野湾警察署へ要請書提出済み（11/22付け）	住民生活課

和宇慶

開催日： 令和6年7月30日 (火)

場 所： 和宇慶構造改善センター

参加人数： 16 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
<子の居場所づくり> 公民館を活用して、地域の子は地域で育てる環境作り（整備）と、人材の育成について行政の考え方を伺います。	公民館を活用した、地域で地域の子を育てる環境作りや人材育成についてですが、現在のところ村が主導して各自治会等で実施することは考えておりませんが、各自治会や子ども会などから要望があれば、生涯学習課で作成した地域人材を登録している「人材バンク」から、地域での学習のサポートや登下校の見守りなど、子どもたちと地域をつなぐ役割を担う方々を紹介するなどの支援を行っていききたいと思います。	—	生涯学習課
<地域の防災力・共助を高めるために> 自主防災組織をたちあげなくても、地域の課題は地域でとりくんだり考えたりする為のコーディネーターやアドバイザーの配置。例えば、台風時の避難時に公民館を開放した際の資機材の確保や過ごし方などを想定した訓練を行うときの相談役やコーディネーターの指導のもと、災害時の共助力を高めたい。 防災の勉強会や講演会を年に1回村域レベルで行うより、各行政区単位で実状にあった勉強会をしてほしい	・「自助・共助・公助」における災害への備えは組織の立上げに関係なく自らが意識するものであると考えております。地域の皆様が意識の向上を高めるための説明会、講演会等について要望がある場合、防災担当にて各種の対応を行っております。より専門的な内容を必要とする場合は、関係機関（沖縄気象台など）からの講師派遣についても対応しております。	—	総務課
地区計画等の図面はホームページに公開している？	現在、県と調整中であり、確定した具体的な図面はまだ掲載していない。	原案図面をホームページに掲載している。	都市建設課
住民から意見があれば変更できるのか？ 既に固まっている案なのか？	タウンセンター地区周辺の地権者と地域（安里、当間、屋宜）には2回ほど説明会を開催している。	9月6日にタウンセンター地区のまちづくり住民説明会を開催	都市建設課
先日の大雨で、河川に土砂が堆積し、そのまましておくと雑草が生え管理が大変になる。大雨の時にオーバーフローしてしまう。早期に浚渫できないか？	業者に手配をしている状況。	和宇慶ガーラのことであれば、浚渫済み。	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
4月に津波注意報が出たが、お迎えきてくださいと言われ、かなり時間がかかった。今後、地震・津波が発生した場合、渋滞時の対策等、村としてあるか？	津波時の避難は基本的には徒歩。中城村においては上地区に繋がる主要道路は限られている。今後、どのような計画にするか考えていかないといけない。 津覇小・中小の避難経路については各学校で決めている。津覇小学校においては4月の件では学校裏の高台への避難はスムーズに完了していた。その後の迎えを学校裏にしたため渋滞となったと聞いている。一時避難は学校裏の高台となるが、お迎え場所については学校長と調整している。	—	総務課 教育総務課
津波注意報があったのは春休み期間中であつたと思うが、在宅している子や部活に行ってる子もいたと思う。津波時には各自が逃げるという意識が重要だと思うが、学校や認可こども園からお迎え要請があったために、保護者から迎えをお願いされた祖父母等は逃げずに車でお迎えに行ってしまう渋滞が発生している。保護者も職場においてお客さんを守らないといけないかもしれない。注意報が解除されるまでは各施設現場において責任をもって避難するなど、統一した考え方が必要ではないか。 また、災害時には基本的に徒歩避難が推奨されているはず。一人ひとりの意識を変えないと本当に車両による避難が必要な人が逃げ遅れる可能性がある。	現在進めている立地適正化計画の策定においても、防災上の観点から土地利用の在り方を考えないといけない。	—	都市建設課
津覇小の運動場に校舎ができるが、こども達が運動できる場所がなくなる。幼稚園跡地等を活用して運動できるスペースを確保できないか。	学校長と現在調整している。学校の空き地や吉の浦公園を使用してもらっている。津覇小については幼稚園跡地だと裏手になり見えづらい箇所にある。体育館裏駐車場でできないかなど検討している。	—	教育総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
公民館を活用した子の居場所づくりができないか。	人材バンクに登録していただいている方を、地域から要望があった際に地域とつなげることができないか検討していく。 久場地区において久場っ子クラブ事業を実施している。民生員や地域のボランティアの方がこども達を公民館でみている。炊飯器でご飯を炊いておにぎりをあげる等している。これに対しこども課から40万円を補助している。	—	生涯学習課 こども課
公民館を活用した避難所ができないか。 自主防災組織は組織化されていなくても、地域において共助する仕組みづくりができないか。	昨年の台風時には4、5日停電していたため、地域ではかなり困っていたとのことは承知している。提案のあったように、地域における自助・共助の仕組みづくりが重要となる。必ずしも地域防災組織を起ち上げなければならないわけではないが、一人ひとりの防災に対する知識と意識を高めることが重要。気象台の講師派遣を依頼して講演会を実施することもできる。 また、防災組織を起ち上げると、村からの資機材購入の補助や宝くじ助成金を活用することができる。 日本赤十字においても事前調整のうえ防災勉強会を開いてもらうことができる。	—	総務課 福祉課
防災について意見があるが、伊集〜奥間まで上地区に上がる避難道路がないが、計画はないか？	津覇小の傍から徒歩で登れる避難路はある。それ以外の地域においては現在避難路を整備する計画はないが、高台に向かっては、里道を活用して避難するよう案内しているところ。	—	総務課
教育に特化した広報紙を出せないか？ こども達の活躍の情報、生涯学習講座等の発信に活用できるのではないか。	各学校ではアプリを活用して家庭への広報は行っている。オープンに広報できるかは、個人情報の観点も検討しないといけない。	—	教育総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
農道のカーブミラーがないため、さとうきびが育った場合、見通しが悪くなるため十字路での事故が懸念されるため、早急に対応していただきたい。		要望書を提出していただいているため、その中から優先順位をつけ対策を行う方針です。	都市建設課

南浜

開催日： 令和6年7月31日 （水）

場 所： 南浜集落センター

参加人数： 11 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
朝夕の通勤ラッシュ時の通過交通が多く、スピードも早い。減速させる仕組みができないか。	国道渋滞に伴い、村道潮垣線が抜け道的に利用されていることは認識している。西原バイパスができれば少しは緩和されるかもしれないが、完全には解消されない可能性もある。集落地内についてはハンプ等の設置を検討している。	北浜自治会からの要望で和宇慶ガーラ～南浜公民館前付近までハンプ設置予定。	都市建設課
ハンプ設置した場合、深夜見えづらい時にバイクが転倒して賠償問題にもなりうると聞いたことがある。集落内の通過交通を無くすために、西原工場地帯から渡口まで、湾岸道路を整備してもいいのでは？	これまで工場地帯へ要請書も出した経緯もあるが、なかなか改善されていない。 看板設置や警察との連携、朝夕のパトロールの実施も考えていく。 西原バイパスは津覇で国道に合流する計画となっているが、湾岸道路については毎年要請をしていく。	—	住民生活課 都市建設課
これからは65歳以上の高齢者だけが増えるのではなく、若年層に住んでももらわないと村の発展はない。	中城村の人口が今後も増えていくという推計が出ているなか、その受け皿として住宅等が建てられるように立地適正化計画などを考えていく。	—	都市建設課
南小はクラスが多いが、今は津覇小が分校みたいに児童が少なくなっている。昔は南浜だけで40名ほどこどもがいたが、今は5、6名しかいない。 将来を考慮し、児童数をどのくらいで想定して学校の規模を考えているか？ 児童生徒が増えるように、都市計画も考えてもらい、10月の説明会に向けて考えてほしい。	中城小ではR5→R6で38名、津覇小ではR5→R6で18名増加している。南小では、9名減少している。 教育委員会では適正規模を見極め、津覇小では2クラス×6学年で建設を検討している。 1、2年生は1クラス30人、3年生以上は35人で算定している。	—	教育総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
都市計画の開発については話が進んでいるが、自然の保全については触れられていない。コウモリ、イモリ、オカヤドカリ等希少な生物もいる。自然の保全も考えてほしい。 「希少生物を守っていく」という考えはないか？県内で実施している市町村はないため、宣言等はできないか？	土地利用ができるように都市計画を進めているところではあるが、そこで気をつけないといけないのは無秩序な開発。残すべき自然は風致地区の指定により保全すべきところは保全する方向で進めていく。 生物保護については、今後検討していく必要がある。	—	都市建設課
土日に野焼きが多く、取り締まりを実施してほしい。 ドローンとかで動画を残せば、現行犯で取り締まることはできないか。注意されても同一人物が何度もやっているケースもあるため、強く警告する、罰金等できないか。	野焼きは基本的には法律で禁止されている。例外として許可を得たうえでできることもある。 動画を提供していただいて注意はできると思うが、警告・罰金までできるか確認する。	土日の対応、防災無線で周知しています。また消防・警察と連携し土日における野焼きの指導を実施している。	住民生活課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
こどもが増えない理由は、土地がないのではなく、こどもを預ける場所がない。児童館がなくなるという噂も聞く。こどもが安全に集まれる場所、児童館や公園がない。 生活保護を受けている世帯は優遇されているが、生活保護世帯ではないが、ギリギリで生活している世帯もいる。その子達の居場所づくりも考えてほしい。	現在、児童館1箇所ある。無くす計画はないが、新設する計画もない。 R5に第三の居場所を整備したが、当施設は生活保護等世帯しか利用できない。 こどもの居場所づくりは重要であると考えている。先進事例として、久場では公民館を活用し、地域の方がボランティアで、保護者が帰ってくる夕方までこども達の宿題等を見たり、おにぎりを提供している。それに対し役場も補助金を交付している。 役場が全地域に職員を派遣することは困難であるため、地域から相談があれば地域と連携しながらこども達の居場所づくりができるのではないかと考えている。	—	こども課
先日、大雨警報が発表された場合、登校した後に帰宅しなさいと言われた。警報情報は事前に分かる時に、登下校させないとか、早めに避難を促すことができないか。	基本的には、警報が発令されたらスクールバスも運行することができないが、状況に応じて対応している。学校においても警報が発令されそうな場合は事前に準備をし、発令され次第、通知等を行っている。	—	教育総務課
防災無線が聞こえない。和宇慶や北浜側からしか聞こえない。防災無線のエリアを考えてほしい。	住民からの要望を受けて、毎年鳴動試験を行い、全く聞こえない箇所のスピーカー等の調整を行っている。 R6に防災無線の親局の改修を行う。アプリを取得してもらえれば、防災無線で流した情報をアプリで見ることができるようになる。	—	総務課
役場窓口で職員が罵声を浴びせられている場面を見かけた。言われっぱなしでその職員は後から後ろで泣いていた。カスハラから職員を守る必要がないか。	上司が対応してもカスハラが収まらない場合は、不法行為・業務妨害として警察に通報することも実施している。	—	総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
こども園について、保育士不足になる原因、大量に保育士が辞めるには理由があるのではないかと考える。 働く方の職場環境について、補助金を交付しているのであれば、役場が運営に対して指導・助言をもっとできるのではないかと考える。	県全体が保育士不足となっており、どこの園でも保育士の取り合いとなっている。個々のこども園の良し悪しだけで保育士不足となっているわけではないと考えるが、補助金交付や助言等、役場ができることは実施していることはご理解いただきたい。	—	こども課
西原バイパスについて、小那覇の渋滞が津覇～奥間に移ってこないか。3年ほど前に説明会があり、津覇での現道との取り付け部分について、南上原に繋がる道路と十字路になるかと質問したら、十字路にはならないとの回答であった。交差点が増えて余計に渋滞を引き起こすのではないかと懸念する。 また、西原バイパスは現在の地盤より1m以上高くなると聞いている。伊集・和宇慶と、南浜・北浜が寸断され地域が分断される。集落への出入りについて国道との取り付けがどのようなになるか、説明会を開催するなど情報がほしい。		南部国道事務所より下記の内容で伺っております。 ①津覇側の西原バイパスと国道329号の交差点について、交差点解析の結果、交通量が処理可能な計画としております。奥間交差点及び奥間南交差点については、交差点における事故防止及び交通渋滞の解消を目的に交差点改良事業を実施しております。 ②現況と全く同じ動線は確保できませんが、村道検地線により集落間の移動が可能です。また、極力低盛土の計画としております。	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
中城は観光スポットが少ない。 各部落のいいところを推奨できないか。 ①南浜スポットは、南西石油側の海岸 ②和宇慶から南浜に下ってくると（村道検地線？）、 右側が瓦家が整っている。		①東海岸地区サンライズ構想（沖縄県）及びサンライズ推進協議会（与那原町、西原町、中城村、北中城村）にて南西石油側の海岸を絡めたペルトラインでの観光の可能か探りたいと思います。 また、農業×観光を絡めた施策としては、南浜地区に限らず、体験型農業などを絡めた観光プランのコンテンツなど観光協会など地域農家さんと連携し取り組みが可能か検討します。 ②最近では、パン屋さん、コーヒ屋さん、特産品加工所など店舗が増えています。和宇慶、南浜及び北浜地区を沖縄の古民家風景が数多く残ります。 地域住民や来訪者が改めて魅力を知ったりできる空間だと考えます。地域でエリアマネジメントし、新たな交流拠点を創出することも可能だと考えます。 今後は、地域での話合いから当該地区の地域資源に付加価値を高め観光資源へと繋げる取組の意向であれば、行政として、積極的に連携を図りたいと考えています。	産業振興課
雑草の撲滅 スガチ道でU字側溝とアスファルト舗装が50 c m程空いている。舗装するか除草剤を撒くなど、雑草が生えないように対策してほしい。		個人所有地から伸びている草などはその所有者へ通知を送付するなどし、剪定の依頼を呼び掛けています。 除草剤については、近辺の畑や、ペットの散歩の際に動物へ悪影響も考えられるため行っておりません。	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
スガチ道のサイクリングロードを廃止。 幅員が狭小な集落内を自転車が通行すると、車の妨げになる。 東道路（西原バイパス？）に自転車道の位置づけがある。「中城でも自転車道の整備計画があるか」と都市建設課に聞いたところ、計画はないとの回答であったにも関わらず、数か月後にはにサイクリングロードの看板が設置された。		自転車道とは、自動車交通から構造的に分離された自転車専用の通行空間であり、例えば名護の国道58号のような自転車専用通行帯のことであると認識しております。そのような自転車道は村内には整備されておりませんし、現在のところ整備計画もございません。 ご意見のサイクリングロードの看板設置についてですが、4町村（中城、北中城、西原、与那原）で構成する「東海岸地域サンライズ推進協議会」にて、地域活性化を目的に、4町村を横断するサイクリングルートを設定し、地域の文化や食事、観光等の魅力を掲載したガイドマップを作成しております。看板は、そのサイクリングルートの周知及びそのルートを活用したサイクリイベントを実施する事を目的に道路占用許可を受け設置されているもので、法的な根拠や定義はない任意の設置でございます。	都市建設課
スガチ道での速度抑制について、集落内の交差点の前後に速度標識等を設置できないか。		スガチ道（村道潮垣線）におきましては、令和4年7月より30km規制速度になっていますが守られていないのが現状です。看板等増設、朝タラッシュ時の立哨等、警察と連携し通行車に対しての交通安全対策を実施してまいります。	住民生活課
津波警報時に、自動車だと渋滞を起こす。オートバイを利用して地域の人が見回りができないか。		・津波警報等の発令時は、まずは自身の安全確保が優先され、逃げ遅れが無いかの確認は危険を伴うものとなります。平時の見守り体制を構築し、警報時の避難誘導等の共助の体制づくりが必要と考えます。	総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
青葉苑跡地に火葬場を建設できないか。		1市2村（浦添市・中城村・北中城村）において浦添市に新一般廃棄物処理施設を整備しており、供用開始（令和11年4月予定）後の現施設（青葉苑）跡地利用については重要な課題です。跡地利用については未定のため、今後どのような用途に活用できるのか検討してまいります。	住民生活課
北朝鮮の弾道ミサイルや、中国の脅威も危ないため、畑にシェルターを建設できる許可できないか。また、村から補助できないか。		・災害時における避難所として各公共施設などを指定し、災害の内容ごとに避難する施設を設定している状況です。災害時用のシェルターの建設等については現在計画しておりません（補助金について村独自補助金の制定はありません）	総務課

北浜

開催日： 令和6年8月1日 (木)

場 所： 世代間交流・人材育成・防災避難拠点施設

参加人数： 10 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
潮垣線の朝夕の通過交通が激しい。制限速度30kmとなっているが集落内は30kmでも怖い。速度をおとしってもらうために、ハンプや看板の整備ができないか。北浜住民のほとんどがハンプ整備にも賛同してくれている。 集落内の制限速度を20kmにできないか。（別添要望書）	ハンプ整備について準備を進めているところ。個人ではなく、自治会からも正式に要望書をいただければ、担当課しても進めやすくなる。	和宇慶ガーラ～南浜公民館前までの区間を5ヵ所、設置検討しています。	都市建設課
西原バイパスが完成すれば、集落内の交通も減るとは思うが、工事開始はいつごろか？	着工は令和9年度頃からと聞いている。中城村側から工事開始できないか要請している。	—	都市建設課
西原バイパスを津覇に接続させるだけでなく、安里、当間の下までも通すことはできないか。	湾岸道路の要請も毎年国に提出している。	—	都市建設課
中小、津覇小も建て替えが進んでいるが、児童数はどんどん減っている。住民・人口が増えるような施策を実施する考えはないか。	津覇小は2クラス×6学年の規模で設計している。R5に児童数が若干増えており、それを踏まえて整備を進めていく予定。	—	教育総務課 企画課
農業の現状をどのように考えているか？ 将来的に農業をどのように振興させていく考えか？	農業の担い手不足もある。 農家等と一緒に座談会を実施しているところ。農福連携等の様々な施策を取り入れながら、農業振興を図っていきたい。	—	産業振興課
島ニンジンのGIについて、住民にも分かりやすく説明してほしい。	GIとは地理的表示、中城村で生産した島ニンジンであるという表示で知的財産となる。「中城村産」として商標登録され、国・農水省も推奨する。	—	産業振興課
島ニンジンは北浜でもかつては50件いたが、今は11件の農家しかいない。 農業は重労働であり、ユンボの貸し出し台数を増やす、野菜洗い機を整備するなど機械化を進め作業緩和を図ること、物価高騰で肥料経費も右肩あがり、行政の支援を必要としている。 若い担い手を確保するために、農業でも生活できるような環境整備を実施してほしい。	ユンボ1台の貸し出しをしている。11月頃からは2台リースして台数増を予定している。 組合を組織化して補助メニューがあるのかなど、農家の皆さんと話しあって検討していきたい。	—	産業振興課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
台湾地震で津波警報が発令された際、北浜から国道まで40分かかった。実際に津波がきていたら逃げ遅れていたのではないか。津覇、北浜、南浜に津波避難タワーを整備してほしい。	他市町村においても海に近い県営団地や民間施設を指定している事例もある。中城村においても安里・当間地区においては護佐丸歴史資料図書館で対応している。 防災タワーを整備するためには土地の確保も必要。また、平時においてどのように活用するか、皆様と考えていきたい。	—	総務課
北浜・南浜に県営住宅を誘致すれば、一時避難施設として活用できるのではないか。津覇小校区の人口も増えるのではないか。	土地利用との兼ね合いもあるが、検討していきたい。	—	総務課 都市建設課
島ニンジンを入れるフィルム袋は、2, 3本しか入らない大きさの1種類しかない。 規格外品に入れられるような複数種類のフィルム袋を作成できないか。	現在のフィルム袋は、スーパーに納める用として、A級品用の規格となっている。村としてはブランドを守るため、規格外をあまり出したくはない。	—	産業振興課

津覇

開催日： 令和6年8月5日 (月)

場 所： 津覇構造改善センター

参加人数： 29 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
当間地区は農道がアスファルト舗装がされており、排水もきれいに法面整備されているが、和宇慶地区は舗装されていない。農道や排水整備ができないか。	和宇慶地区から長い年月をかけて舗装整備してきた。現在、伊舎堂・泊を整備しているが、その間、設計技術も向上していると考え。今後、補助メニューを探しながら検討していく。	—	都市建設課
児童公園の芝生ではこども達が遊ばない。バスケットコートや何か整備できないか。 また、去年１１月頃からトイレのドアが壊れており、排水も流れない。女性はトイレもいけない。早めに直してほしい。	公園の長寿命化計画を進めているが、新規に遊具整備ができるか、補助メニューを探しながら検討していく。トイレの修繕については自治会長と現場確認しながら進めていく。	—	都市建設課
西原バイパスが整備された後、現国道３２９号は県道になる？	西原バイパスが完成した場合はバイパスが本線になる。現道が国道のままか県道になるか、国や県に確認します。	南部国道事務所に確認したところ、バイパスが開通した後も、現国道は国道事務所で管理すること。	都市建設課
素人が農業（あたいぐわー）を始めやすいように、棚の作り方など、役場で専門の職員を採用したり、アドバイスを受けられるような体制ができないか。 広報紙でのお知らせができないか。	役場に農業指導員もおり、またJAでも部会などあり、相談を受けることができる。 広報紙を活用してお知らせしていく。	—	産業振興課
免許返納したため自家用車がない。津覇のバス停では日陰もなく、３０分以上待つこともある。 バス停の上屋を整備することができないか。	国との意見交換会の際に、要望を継続していく。	—	都市建設課
ウチの裏山の地すべりが進んでいる。ウチと里道の間に側溝があるが、土砂が流れて側溝が埋めっている。今後雨が降れば、水は側溝に流れずウチに入ってくる。 中部土木の管轄と言われるが、村でなんとかしてほしい。	当該箇所は認識している。地すべり防止区域に指定されており、何度も中部土木事務所に確認してもらっている。その上部には大規模な地すべりを防止するための抑止杭が整備されており、大きな地すべりは発生しづらいとの調査結果は出ていると回答を得ている。 側溝については村においても現地を確認しており、コルゲートパイプの内側は水が流れていた。下手に触ると逆に地すべりを誘発する恐れもあるため、斜面地に影響がないように今後も県と調整を重ねていきたい。	直近では、中部土木事務所の職員と現地と一緒に確認を行いました。階段を少し上がった箇所のコルゲートパイプが破損していたため修繕を行っております。	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
津覇小の建て替えに伴い、沖縄の在来種である「グミの木」を残してほしい。また、戦禍をくぐりぬけた「ビロウの木」を残してほしい。	樹木は基本的には伐採する予定。「グミの木」はかなり樹齢がたっており、移植するにもかなり大きく掘り出さないといけない。移植可能であるか調査中である。 「ビロウの木」は既に弱っており、支えをして保っている状況。移植に耐えられるか専門業者とも検討している。	—	教育総務課
「すぐやる課」を新設してほしい	村長： 新設するのではなく、今の課ですぐやるような体制を整えていきたい。	—	総務課
避難経路の看板がなくなっている。	現場確認して看板を設置していく	—	総務課
津覇駐在所が無になるときいている。「南上原」に交番ができるから「南上原」から津覇校区も見ると言われたが、津覇にも残してほしい。	現在の駐在所は後ろが地すべり区域にも入っており、建物自体は閉鎖しているが、機能としては残してほしいと宜野湾警察署に要望しているところ。	現在、津覇駐在所警察官は、事務処理等を野嵩交番でおこない津覇駐在所管内のパトロール・取り締まり等は運用停止前と変わらず対応している。	住民生活課
エイサー練習の場として、津覇小体育館を借用しているが、使用料2,000円を払っている。護佐丸太鼓は無料とのこと。体育館の使用料を無償にできないか。	基本的に、村や字行事の場合は無償にしている。営利目的が入ってくると有償となるため、申請がどのようにされているか確認させてください。	—	教育総務課
津覇だけでなく、バス停の上屋を整備してください。	国との意見交換会の際に、要望を継続していく。	—	都市建設課
津覇っ子学童は体育館が満杯だから、私の家でセカンドを運営している。 新小学校には学童併設の計画があるか。	体育館はそのまま残るが、将来児童数が増えていくな ら、学童を整備していくことを検討していく。 現時点では併設整備の計画はない。	—	こども課
公民館の空調設備や維持管理の補助について ・地域コミュニティの活性化のため、公民館の空調設備や維持管理の補助はできないか？ ・ふるさと納税の活用はできないか？例えば、補助内訳（村補助7割、自治会補助3割）	各公民館の空調整備は宝くじ助成金を活用して冷房を設置している状況。また、電気料金については各自治会に負担してもらっている。	—	総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
行政懇談会について ・行政懇談会の周知方法は適切だったか？ホームページやSNS等で周知する必要はなかったか？ ・開催日や開催時間は適切だったか？ ・日程が合わない場合、他の会場で参加がわかるように案内すべきではないか？幅広い世代が参加しやすい時期や時間帯を検討していただきたい。 ・参加者が多い方が予算や計画には反映しづらいと考えますが、急に行政懇談会を開催する理由があればご教授願います ・行政懇談会の議事録をホームページに掲載してほしい。 ・広報が届いていない世帯への行政情報の周知は、今後どのようにするのか？		・周知については、行政区毎に案内チラシの全戸配布を行っており、かつ行政区内の防災行政無線での呼びかけもしていただきました。各地域を直接訪問する行政懇談会としては適切だったと考えます。ホームページやSNSでの周知は必ずしも必要であったとは考えておりません。 ・開催日や開催時間については、役場と自治会長と事前調整にて実施しており適切であると考えます。 ・行政懇談会は、その地域のお困りごとやご意見等を伺う場として、地域毎に開催しております。時期につきましては、令和6年7月4日に新村長が就任し、「なるべく早期に、地域に出向き、地域の声をききたい」との村長の意向により、7月下旬から9月上旬にかけて実施しております。時間帯につきましては、仕事帰りの方も参加でき、またお子様連れの方でもあまり遅い時間にならないように考慮し、19時から20時30分頃までの開催としております。 ・行政懇談会の議事要録は、とりまとめ次第、ホームページに掲載予定です。 ・広報紙の配布につきましては、全世帯配布が基本となっておりますので、届いていない世帯や新たな世帯への配布については、各自治会長等より情報をいただき配布してまいります。	企画課 総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
議会について ・議会中継を早期実現してほしい。議会議録のホームページ掲載が遅く議会だよりの内容も簡素化されているため、議会でのどのような議論がされているかわかりづらい。早期に実施してほしい。 ・YouTube等の既存サービスを活用すれば容易に配信できると考えています。 ・議会・行政の可視化、わかりやすい議会になるよう改善してほしい。 ・議会議録検索システムについて、過去の会議録も検索できるよう対応してほしい。		・議会中継については、どの方法により配信していくか調整中で、調整確定後配信していきます。 ・会議録検索システムについては、今後過去の会議録を随時取り入れて行きます。	議会事務局
小学校の改築、中学校移転について ・広報なかぐすくに、中城小学校・津覇小学校の改築と中学校移転について掲載されているが、保護者や地域への説明会は予定されているのか？ ・子供が小学校に通学しているが詳細がわからない。子供たちも詳細は分かっていない。また、どういった学校にしたいか？子供たちの意見を聴くワークショップ等を行う必要はなかったか？行政や業者側から、学校の授業で実施する等の提案はあったのか？		・中城小学校においては、工事着工前に保護者や校舎地域住民への校舎立替工事に係る説明会を開催しております。津覇小学校においても工事着工前の12月前半までに同様な説明会を開催します。 ・両小学校の学校建設においては、今回、安心・安全で快適な教育環境を確保し、適正規模での新たな学校づくりを行うため、民間企業のノウハウを活用した効率的かつ効果的な設計で進める事業となっているため、児童や保護者からの意見は集約しておりません。但し、学校の教諭等からの意見・要望等は十分に反映しております。また、学校の授業で実施の要望はありません。	教育総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
まちづくりについて ・住民に説明がないまま、那覇広域都市計画区域から中部広域都市計画区域への移行計画が進んでいるが、住民説明や議論がないまま計画が進んでいるのは違和感があります。 土地利用が大きく変わる計画となっているが、村民は計画を理解していると思うか？過去の会議録を確認したが、村議の理解はかなり低いように感じています。 また、中部広域都市計画区域への移行に固執する理由がわかりません。		・10月21日、23日、25日の計3回非線引き移行や立地適正化計画の住民説明会を開催済み（合計103名の参加）。今後も随時住民説明会により理解を求めている。 ・現在進めている立地適正化計画を策定すればさまざまな補助メニューを活用できる可能性が広がっていく。しかしながら、市街化調整区域のままではこの計画が運用できないため、非線引き移行は重要な課題である。	都市建設課
調整区域で出来るまちづくり ・リフォーム補助（他自治体：対象工事費の20％、上限20万円） ・既存集落内での空き家・空地の活用支援 ・住宅資金補助 ・金融機関と提携した補助 ・引っ越し補助 ・緩和区域でも村道1本を通せば、活用できる土地が出てくるはずなのに、なぜやらないか。		現在進めている立地適正化計画を策定すればさまざまな補助メニューを活用できる可能性が広がっていく。しかしながら、市街化調整区域のままではこの計画が運用できないため、非線引き移行は重要な課題である。	都市建設課
北中城村について ・北中城村と共同のまちづくりを進めていますが、北中城村の取組みで中城村でも実施すべき取組みが多数あるが、把握しているか？また、他の自治体の取組み等の提案は行っているのか？		他自治体の取り組みなどで取り入れるべきものはもちろん検討していく。	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
地域活動の支援について（自治会・老人会・子ども会・青年会・PTA） 若い人が参加できるような仕組みづくりができないか。 ・地域コミュニティの支援（アドバイザー等） ・ボランティアカードの活用（中学生、高校生、大学生） ・ユネスコのボランティアカードを活用した表彰制度 ・広報の活用（北中城村（夏休みのイベント案内）、西原町（自治会活動の紹介））		青年会や婦人会の活動の減少は村としても課題となっていることから、地域リーダー育成講座などの実施する予定である。その他にも世代間交流・人材育成の内容については、地域ごとに状況が異なるため、自治会長などと情報交換を行いながら検討したいと考えている。	生涯学習課
・「基地110番」の目的は？ ・特定防衛施設周辺整備調整交付金の活用		・本村には、普天間飛行場を離発着する回転翼機の通過ポイントが2か所設定されており、ヘリコプターやオスプレイが日常的に住宅地上空を飛行しています。住民より基地被害に関する苦情等を受け付ける場を設けてほしいとのご提案があり、村としましては、「基地苦情110番」を構築し住民の皆様からご投稿いただくことで、基地が所在しない市町村でも騒音等の被害を受けていることを国等に示すことができます。 ・本村には基地が所在しておらず、防衛施設周辺の生活環境の整備に関する法律第9条で規定する特定防衛施設関連市町村には指定されておらず、特定防衛施設周辺整備調整交付金（いわゆる9条交付金）の交付対象市町村とはなっていません。	企画課

奥間

開催日： 令和6年8月29日 （木）

場 所： 奥間公民館

参加人数： 28 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
議会報告会の時に、護佐丸バスの件で要望をしたものです。最初は奥間地域を通っていた。朝は通るが、日中は通らない。買い物に大変不便である。その後どうなっているのか教えてほしい。また、琉球大学にも行けずに困っている。普天間に移ったあとも心配である。 奥間は民間バスが減便になっている。赤字路線ということで切られている。そうなると民間と公共バスとの兼ね合いがあると思うので、奥間バス停設置について実現してほしい。	護佐丸バスの集落内への設置について、今1週90分近く要してしまう。奥間は国道に設置されている。朝はどうしても通勤の関係から通っているが、日中は通っていない。地域の中を通してほしいというご要望があれば、例えば今のバス停を変えとか、このような検討はできるかと思う。2つ設置することは難しい。今年と来年に公共交通計画策定のために動いている。そのため、ご意見等を頂戴いただけたらと思う。今回の件は検討いたします。琉大病院へ当初寄っていたが、利用者が少ないことからバス停を撤去した背景がある。普天間移転に合わせて護佐丸バスと通すことは、村外であることもあり簡単ではない。県や宜野湾市や民間との調整が必要となる。ただ、ご要望があることは存じ上げておりますので、前向きに検討していきたい。様々な制限があることから実施できるとは申し上げられないが、努力してまいります。	—	企画課
ゴミの件。西原は枝木等は袋に入れず縛って出しても回収している。宜野湾市も。中城はゴミの出し方が厳しい。考えてほしい。	他市町村を確認し、検討していきたい。	枝木等については、これまでの排出基準（長さ50cm以内・太さ8cm以内）を守りながら袋に入れずひもなどで束ねて燃えるごみの日にだしていただくことになります。令和7年1月より実施します。	住民生活課
奥間集落内に停止線を設置してほしい。給食センターからの道。車が多くて危険である。	路面標示について、奥間自治会として要望書の提出をお願いしたい。自治会長と調整をしながら、優先順位をつけていただきたい。財政と調整し、優先順位の高いところから対応していきたい。	—	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
奥間南上原線について、国道に出入りする場所が工事ストップしている。国道から上までかなり渋滞している。この渋滞が奥間集落内に流れている。奥間住民が出れない程渋滞している。奥間南上原線の拡幅、拡張を早く実施していただきたい。 また、道路の管理ということで、路面が凸凹しており、舗装等の改修をお願いしたい。傾斜もきついので是非対応をお願いしたい。	奥間南上原線については、右折帯を作るため動いている。現在用地交渉をしている。拡幅工事計画は事業化している。 また、勾配について、改修しようにも今の勾配であるため難しい。勾配率が14%であり、県の基準を超えている。	—	都市建設課
中部広域移行について、市街化調整区域は人口抑制のためにあると思うが、早く中部広域に移行していただきたい。一刻もはやく。今年にあって新聞等でも見かけないため諦めていると思った。今日の説明を聞いて、改めて期待しておりますので頑張ってください。 今、人口抑制する地域というのはあってはならない。移行が遅れるかもしれないが、何とか移行を実現してほしい。市街化調整区域を緩和するなど、頑張ってください。	中城村は沖縄県が県の都市計画として定めている那覇広域に属している。ただ沖縄県の考えは、都市計画によって全体的を鑑みて定めている。令和9年に都市計画マスタープランの改訂が行われるので、それに合わせて動いている。必ず移行できるものではないが、県と協議を続けていきたい。	—	都市建設課
タウンセンターは安里までなのか。奥間は入っていない？建築はできるのか。	安里・当間・屋宜で検討している。役場周辺地域となる。第5次総合計画にて位置付けている。市街化調整区域でも導入できる地区計画の運用に向けて準備をしている。ただ、地域を全域に広げることは難しいと考えている。	—	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
行政上タッチできるかわからないが、県の道路計画で、南上原から津覇にかけて新しい道路を作ると聞いたが、この辺りの情報はどうなっている。	事業化はまだですが、宜野湾横断道路として計画されております。以前から計画はある。県としても上位の道路計画となっているが、基地の返還等の関係から進まない。中城の土地を通す案も出ているが、すぐ実施するまでには至っていない。県から必要性を求められているので、積極的に発信していきたい。 南城市のICや池武当のIC等が事業化されておりますので、中城村も事業化できるよう努めていきたい。	—	都市建設課
県には中城城跡を核とした、登又を中心として大きなプロジェクトがあるはず。この計画は博物館や農産物販売所等の計画があったはず。この計画はどうなっているか分かりますか。	県公園の件だと思いますが、確かに博物館等の計画が入っている。しかしあくまで構想であり、県ではそのような施設は建設できないと伺っている。県がダメでも村で作るような計画はある。しかし財政的な面もあるので、何らかの補助金等を活用しながら実現できればと思っている。	国の補助金や交付金等の財源が確保できれば、早急に取り組む予定。	都市建設課 生涯学習課
大綱引きを復活させました。50年ぶり。旗頭は20年ぶり。獅子舞もです。また伝統芸能復活のために動いている。これを保存会にしたい。すぐ移行できるのかどうか。保存会に移行した場合に、村として補助等があるのか。	保存会については、今後も継続していけるのか確認するため、事業計画や後継者の育成計画等も用意していただいて、調整させていただきたいと思います。支援についても今後調整できればと思います。	—	生涯学習課
サッカー関係について、誘致活動していると思うが、芝管理に1,000万円かかっていると聞いている。赤字だと聞いているが、継続する事業なのか。この予算を別の事業に回せないのか。サッカーがあるため、そのほかの方々が使えない状況になっている。地元を軽視した活動になっているのではないか。	（生涯学習課）確かに1,000万円費用がかかっている。プロ仕様となっているが、地元のサッカーチーム、高校生や中学校、小学生の大会等で利用されており、地域貢献もしている。 （産業振興課）またキャンプ誘致の成果についてですが、儲けはありません。今後もサッカーキャンプを続けるかどうか、他市町村とも課題を共有している状況である。様々検討を重ねて判断したいと思います。すぐに実施を取りやめるということではありません。	（生涯学習課） 村の財政状況にもよるが、しばらくの間はプロ仕様の芝管理は継続していく予定。 また、プロサッカーチームの練習期間中(平日の17時頃まで)は陸上競技場は使えないが、練習期間中であってもそれ以外の時間や土日祝日はトラックは使用可能なので、一般利用者の方々はその時間帯を利用していただきたい。	生涯学習課 産業振興課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
山崩れの件で県の説明会があったが、対策について役場管理や自治会管理の箇所があって、中々手がつけられないということで進まない。県と村で連携をとって、地すべり対策を実施していただきたい。	地すべり対策について、斜面地は地すべり防止区域に指定されている。開発ができないようになっている。 (形状変更ができない) これから地すべり防止の工事を実施する。奥間は南部林業事務所と中部土木事務所に管轄が分かれている。それぞれと調整が必要である。地すべり防止区域に指定されている箇所は県のみ工事ができる。県からは令和８年度に工事をすると聞いている。現在は設計中である。	—	都市建設課

浜

開催日： 令和6年8月13日 (火)

場 所： 漁民集落センター

参加人数： 11 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
R5年度に何件、いくらくらいのふるさと納税があったか。 村の自主財源が増えるといいので、もっと増やす取り組みができないか。 村外に住んでいる職員にふるさと納税をしてもらうのはどうか。	個人版ふるさと納税の付帯的な件数は把握していないが、金額は約7、8000万円前後。 村外職員にはお願いベースとなる。	—	企画課
朝夕、潮垣線を通る自動車のスピードが速い。減速させるために、安里中央線のように浜交差点にもラバーポールが設置できないか。	30km/hの速度規制を行っているところではあるが、その他にも方法を考えていく。	カラー舗装等や道路への法定外表示等注意喚起できるよう検討します。	住民生活課
安里中央線が優先になっている。浜交差点においても、浜線を優先に変更できないか。	優先の変更についても、何年か前に警察と現場立会いし要請を行っている。再度、警察への要請を行っている。	宜野湾警察署へも要請書（11/22付）を提出している。	住民生活課
ウチの目の前のため、道路を渡るのも大変。警察の方が確認に来ているのを見たことがない。	併せて、警察への要請を行っている。	宜野湾警察署へも要請書（11/22付）を提出している。	住民生活課
国道329号の拡幅工事の工事が完了すれば、潮垣線の混雑は少しは緩和されないか。 いつ完了するのか。	今年度には完了すると聞いている。 国道の無電柱化の工事により多少遅れているようである。	2024/11/26右折レーンが開通されています。	都市建設課
護佐丸バスの実証実験の後、何か進展はあったか？	累計で87名の乗車があった。 バスのルート変更やバス停新設は、バス会社・県・国等と協議を経て、手続きを取らないと簡単には変更できない。 R6にはアンケート実施も予定しているので皆さんの回答をお願いします。	—	企画課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
浜の高齢者は、買い物難民。今は上地区や西原に行かないといけない。 国道３２９号で乗り換えようにも、暑い中２０分以上待っても来ない。しびれを切らしてタクシーで行くことになる。早く護佐丸バスを通してほしい。 南上原の郵便局にも用事があるが、バス停間も遠く、高齢者には利用するのが大変。	協議会に諮る必要があり、R7までの期間を経て検討していきたい。	R7年度中の地域公共交通計画の策定に向けて取り組んでおり、本村におけるより良い公共交通の在り方を検討していく。	企画課
１月くらい前に大雨で、河川から溢れた。対策できないか。 漁港ができる前は海外線はまっすぐであったが、漁港ができると海岸線と直角に防波堤ができた。その部分に砂が堆積するようになったため、河川から水が掃かないのではないか。改良できないか。 中城苑の傍に、小さな排水路があるが、雑草が生えて水が掃かない。ここも定期的に浚渫してほしい。	国道から浜まではあまり勾配もなく、満潮時には水位が河川と同じレベルになる、という実状は把握している。詰まっていないかも含め現場確認を行い対応する。 最低でも１年に１回は浚渫しないと水は掃かないと思われる。	漁港入り口近くの水路は確認したが、堆積物の確認はできなかった。浜線と潮垣線の交差する部分の水路のつまりは確認できなかった。	都市建設課
排水路が土砂が積もるのは、農地からの土砂が流れているのでは。ブロック１段積みば、畑の土砂は流れないのではないか。 上流側からの排水路の掃除が全然されていない。水が流れないから水が澱んでいる。水が汚いからスッポンしかない。	大雨時には浜だけでなく、北浜や当間でも冠水が発生している。立地適正化計画の策定に取り組んでおり、防災面からも考えないといけない。冠水防止につながるような施設など、補助メニューを活用して検討していきたい。	—	都市建設課
雑草が伸び放題で、農道にまで覆いかぶさっている土地もある。地主に管理を働きかけることはできないか。	道路まではみ出していれば、交通安全上も危険なため、その都度、農業委員会と一緒に対応していく。	—	産業振興課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
ゴミ処理の件で、刈った草は燃えるゴミの袋で出してもいいか？	1 回につき、3 袋までは燃えるゴミでも出してもらえれば回収します。枝も50 c m以下に切って束ねていただければ回収できる。	左記のとおりです。 枝類（長さ50cm、直径 8 cm以内）については、燃えるゴミ袋に入れずひもで結んで燃えるゴミの日に出す（令和 7 年 1 月より実施）	住民生活課
畑から出る草などは、畑で燃やすことはできないか。	火入れ許可を得て、畑のものは畑で燃やすことはできる。	—	産業振興課
奥間交差点の右折は矢印を出すことはできないか。	右折車線が整備されると、右折矢印も整備するものと考えられる。確認する。	当面の間は時差式にて様子を見ていく。	都市建設課
庭木など伐採したものは燃えるゴミではなく、肥料などに再利用できる仕組みができないか。北中城村ではやっていたのでは？	堆肥センターのような施設ができればいいが、村でも考えていきたい。	現在、中城村内にある事業所と調整を行っている。令和 7 年 1 月より実証を行う予定。	住民生活課
企業誘致するにあたって、村が補助メニューがあるのか。	公益性がある施設など、用途によって、国等の補助メニューがあれば支援できると考える。	—	産業振興課

安里

開催日： 令和6年8月14日 （水）

場 所： 安里公民館

参加人数： 7 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
中学校の配置等、事業進捗はどうなっているか	PFIを活用して、現在、事業者の公募を実施している。村がホームページに掲載している要求水準書に基づいて、事業者からの提案を受け決定していくため、現時点で配置計画は決まっていない。	—	教育総務課
用地取得して時間が経過し、雑草が生い茂っている。なぜ管理しないのか。長いもの（ハブ）がいるため、雑草が生い茂る状態が続くと被害が出ないか。	年に数回、ユンボにて除草作業を行っている。あまり経費がかからない方法で今後も管理を行っていく。 ハブがいることも認識しており、適宜実施していく。 ハブ捕獲機の貸し出しも行っており、自治会長を通してでもご連絡いただければ。	—	教育総務課
各家庭の水漏れについて、村内全世帯を毎月チェックできないか。	通常より水道の使用量が急激に増えていないか毎月チェックしており、多い場合は連絡を入れている。漏水があった場合は、業者に確認してもらったうえで、減免対象になることもあるためご連絡ください。	—	上下水道課
補聴器を購入したが、15万円もする。浦添市は補助があると聞いたが、中城村は補助がないか。障害手帳を持っていれば該当する、持っていなければ該当しないと言われた。	聴覚障害の手帳があれば、所得に応じて補助対象となる。軽度から中等度の場合は手帳が認可されない場合が多い。難聴は、認知症につながる可能性があるとの報告は把握している。 中城村ではまだ補助金交付には至っていないが、今後に向けて補助制度が構築できるよう検討していく。	—	福祉課
今後息子が家を建築するにあたり、公民館上に土地があるが建築できるのか。地すべり区域に入っていると思うが、除外できないのか。	地番を確認して、個別に相談にきていただければ。	地番を確認して、個別に相談にきていただければ。	都市建設課
7月25日にファミリーマート向かいの河川について、都市建設課に相談にいった。現場も見てもらって、住所・名前・連絡先を伝えたが、20日間も経つのに未だに連絡がない。	業者との調整に時間を要しているかもしれない。確認して早急に連絡差し上げる。	要望者と思われる方と一緒に現場を確認した。年明けに予算を確認しながら浚渫を行う予定。	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
タウンセンター地区周辺の地区計画を進めているが、中部広域移行は並行して進めていけるのか。	地区計画はR7年度からの施行を目標に進めている。中部広域への移行は、沖縄県の許可が必要なため、R9年度を目標に進めている。沖縄県からははっきりとした回答はまだいただけていない。	—	都市建設課
地区計画の広告縦覧は？	説明会はこれまで2回ほど行っており、9月にも予定している。広告縦覧は10月から11月を予定している。	9月6日に住民説明会を実施。現段階では広告縦覧は令和7年2月予定。	都市建設課
村史をCD化する予定はないか。他市町村ではCD化しているところもある。	現時点ではCD化は考えていない。	村史の在庫が残っているため、まずは冊子の販売を優先して行いたい。	生涯学習課
吉の浦公園の排水路ボックスが小さく、6月の大雨で図書館周辺が30cmほど冠水した。 中学校予定地に排水路があるが、建築設計にあたって暗渠化の検討もされているようだが、将来を見こして設計してほしい。	R6年度にタウンセンター地区に関して、排水路計画の設計を委託し、流量調査を実施する予定。	発注済みです。	都市建設課
土地改良整備した際、排水は漁港の方に向いているが、河口部が海拔より低い。今後、温暖化が進み海面上昇すると、大雨時に雨水が掃けない。改良工事を行う際は、将来を見こして整備してほしい。	土地利用を見直すにあたり、立地適正化計画の策定に取り組んでおり、防災の面から浸水地区への対策も考えていく必要があると考えている。	—	都市建設課
先日の大雨で、現場を見てもらうよう役場に連絡したが、黄色の車がきて職員が来て自分の車を移動させていた。住民が報告しても対応しないのであれば、連絡しなくてもいいのではと考えてしまう。職員の教育を徹底してほしい。	どういった状況であったか確認はできないが、そういった声があったと、職員に周知を行う。	—	総務課

当間

開催日： 令和6年8月20日 (火)

場 所： 当間公民館

参加人数： 26 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
当問 7 7 番地に住んでいる。5～10mほど道路のアスファルト舗装されていない箇所がある。側溝蓋もなく危険。	先日の自治会長においても、要望の照会を行い、全自治会から挙がってきている。 限られて財政ではありますが、現場を確認し優先順位をつけて対応していく。	自治会に優先順位をつけた要望書の提出を依頼している。優先順位に応じて財政の調整のつく限り対応していく。	都市建設課
先の質問に関連して、R4に要望書として提出している。	先日の自治会長においても、要望の照会を行い、全自治会から挙がってきている。 限られて財政ではありますが、現場を確認し優先順位をつけて対応していく。	自治会に優先順位をつけた要望書の提出を依頼している。優先順位に応じて財政の調整のつく限り対応していく。	都市建設課
吉の浦公園テニスコートの隣にある排水が毎年詰まって、大雨時に床下浸水や道路冠水となっている。これまで何度も要望しているが、いつになったら直してもらえるのか。R5の台風では床上浸水し、自動車2台全損、ボイラー、タンク等も買い換えた。	緊急対策として、現時点では大雨がきそうな場合は土嚢を積んでいる状況。排水の河口部で土砂が溜まっている状況となっており、台風がくる前には、ユンボで浚渫も行っている。海拔が低いために砂が溜まってしまい、抜本的な改修が必要であると考えている。	現在、流末の延長の計画を策定中。	都市建設課
排水溝の出口を沖まで延ばしてはどうか。	中部土木とも調整はしているが、沖まで延ばすと逆に海砂が入ってくる可能性がある。一度砂が排水路に入り込むと除去するのが大変になる。	現在、流末の延長の計画を策定中。	都市建設課
大雨時に排水路が詰まる。山から土砂や石や木が流れてきてオーバーフローする。	国道につながる口が大きく、子どもが落ちると危ないため、鉄筋で柵をしていた。そこに木等が引っかかって排水路が詰まってオーバーフローしてしまった。下部分の柵は撤去したが、危険性除去も考慮しながら他の方法がないか、検討していく。	下部分を撤去してからオーバーフローした報告もなく、現場確認したところでも道路部にオーバーフローした形跡もなかった。今後も他の方法がないか検討していく。	都市建設課
護国丸バスのダイヤが意味をなしていないのでは。小学4年、1年生の子どもがいるが、1時間も待つのはきつい。これまで先輩ママさんからも色々要望しているようだが、全然変わらない。中小から役場まで乗りたいが、5校時が終わる時間にバスが中小を通過する。5分待ってくれたら、と親としては思う。	今年から来年にかけて、ダイヤ変更の見直しを検討している。今年度アンケート調査を実施して、見直しの参考にしていきたい。	—	企画課
教育長に、先ほどのバスのやりとり、どう考えているか。	学校長に話して、教育課程の見直しができないか、調整しようと考えている。	—	教育長

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
JASSとなりの空き地。ボランティアで老人会が草刈りなどをやっていた。国道沿いで役場の入り口になる。中城は花が少ない。花は人の心を癒してくれる、笑顔にしてくれる。以前は、婦人連合会で美化コンクールもあった。 雑草ではなく、花を植えてほしい。	今日、役場敷地内にランを28鉢植え付けた。役場敷地内には花がないが、今後国道沿いにも考えていきたい。	—	こども課 住民生活課
小5の長男が小1の時、学童に入れなかった。共働きのこの時代、学童の受け皿を増やしてほしい。 物価高騰で学童の月額が挙がっている。月28,000円、夏休みは38,000円。なぜニコニコ学童は補助もなく個人経営をしないといけないのか。そのしわ寄せが利用料に跳ね返ってくる。 大きい認可学童はおやつがポッキー1袋とか、全然足りていないおやつの出し方をしているという話も聞こえてくる。補助金がちゃんとした使われ方をしているのか、役場は把握しているのか。	中城村の学童の整備率は県で1位ではあるが、今すぐ学童を認可する、増やすとはいえないが、ニコニコ学童を認可できるか今後検討していく。	—	こども課
児童館は夏休みは10時からしか開かない。 お昼時間12時～13時は、子ども達は外に出される。フルタイムで働いている親は、その時間だけ迎えに行くことなどできない。 児童館の職員を増やす、夏休みは教職を目指している琉大の学生を呼んでくるなど、対応できないか。	職員のお昼時間の確保ということで閉めている状況は把握しているが、児童館の委託内容を見直し、検討していく。	—	こども課
学童については、5年前も「中城は1位」と同じ回答であった。変わっていない。 認可学童がすぐ増やせなくても、無認可学童に通わせている世帯に対して、家計に対して何らかの補助をしてほしい。	泊にあるニコニコ学童については、認可が可能か確認していく。	—	こども課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
娘が来年1年生になる。中小が建て替えられた後は、今ある学童はどうなるのか。	中小の空き教室を利用して、ひだまり学童が運営している。中小の建て替えに伴って、移転先を探しているところ。	—	こども課
15人学級が廃止となった。非常に残念だが、廃止理由は？今後復活することがあるのか。	15～16人の少人数学級はH30～6年間かけて実証実験を行ってきた。少人数学級は空き教室があったため実施していた。 学校改築は現時点での適正規模でしか教室を整備することができない。空き教室を余分に作ることはできないため、廃止とした。 県基準の少人数学級30人～35人は満たすような計画としている。	—	教育総務課
移転後の中学校にプールができないと聞いたが、なぜ作らないのか。中学校はプールが必修ではないのか。	昨今、プールについては、熱中症や先生の負担軽減を考慮し今回の工事では整備しない方向である。生徒数が増えて、普通教室や特別教室も増やして整備しないとけないため建設費がかさんでいる。	—	教育総務課
高校に行くとプールがある。他市町村から来た生徒はプールを経験しているが、中城から来る生徒は水着を着るのも初めてで恥ずかしいという。 プールが建設できないのであれば、民間に委託するなど方法がないか。 今後もプールを実施する考えはないか。	授業カリキュラムなど組むのが難しい。 将来的には、吉の浦に民間の温水プール等を誘致できればと個人的には考えている。	—	教育総務課

屋宜

開催日： 令和6年8月21日 （水）

場 所： 屋宜公民館

参加人数： 11 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
中小津覇小の建築、令和8年5月末完了だが、少人数学級は実施していないのか。今年度からやっていない。事実なのか。理由を知りたい。	少人数学級の廃止について、令和8年完成は外構も含めた期間、校舎は令和7年に完成する。令和7年9月まで少人数学級は実施できるのではないかとということですが、人数が増えて現在のように空き教室はない見込みとなる。部屋の確保が難しく、廃止という形になった。	—	教育総務課
健全な財政運営が求められているとある。厳しいのは第3次総合計画時から話はあって、第3次総合計画にも財政計画を出す明記されている。出さないのか。予算が100億とも聞いている。5年後には返済が始まる。財政負担のピークがいつなど示してほしい。計画はしっかり立てて、ハード整備はしっかり行って、財源はどうなっているのか見えない。財政計画というものを村民に見せて安心させてほしい。財政需要が大きいので。	PFI事業で実施している。通常の発注に比べ10億円削減できている。教育委員会としては経費削減に務めている。事業費は一括払いではなく、管理費も含めて今後20年に分けて、お金を平準化して支払いをしていく。年間の一般財源の歳出を削減できる。起債の元利償還が始まる時期と重なることもある。 中長期財政計画について、学校の改築や中学校移転、クリーンセンターや消防庁舎建設もありますが、昨年財政計画を策定しており、今後15年について期間が示されている。村HPで確認ができるかと思しますので、確認をお願いします。企画課にお越しいただいても大丈夫です。現在財政的なピークは令和10年となっている。シミュレーションも開示できるので、役場にお越しください。	—	企画課
下水道工事は進んでいると思うが、ここ最近工事を見たことがない。進捗はどうなっているのか	下地区は添石の途中で止まっている。南上原を優先的に実施しているため。去年から添石伊舎堂泊の設計をしている。工事は今年から始まる予定。	—	上下水道課
学校建設は債務負担行為で支払うのか	その通り。PFIで事業費を平準化して15年程度で払う。	—	教育総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
少人数学級は校舎の空き教室が足りなくなったから辞めたとの認識で良いのか。 予算がなくなったから辞めたということか。もともと少人数学級は反対であった。長期的に継続できないと知っていたから。実績もあるが取りやめるのはどうなのか。実証実験やる前から学力があがることは分かっていた。モデル事業だけで終わるのはどうなのか。	中城小学校は去年から人数が増え、教室が足りない。津覇小学校は別の理由。これまではモデル事業として実施した。現在は財政的な負担もあり、事業中止を決めた。学校建設の予算確保を優先させた。	—	教育総務課
校舎について、PFIで建設するが、建物はこの所有になるのか。	BTO方式で実施している。校舎完成と同時に所有権が村に移る。	—	教育総務課
中城小の工事をしているものだが、道は生活道、村道、農道あるが、工事する中で重機等が出入りする。村道で重機が往来するのは経験したことない。道路の構造上、問題ないのか。損傷させた場合、復旧はどうなるのか。工事を発注するのであれば、進入路などは確保してほしい。事故を未然に防ぐために。現にアスファルトに溝ができています。潮垣線。工事用の道として使うのであればそれにあった対策をとってほしい。	潮垣線について、工事用車両が往来しているが、舗装構成は国道と厚みが違うが、構造上、重機も問題ない計算になっている。特殊車両は通行許可で制限付きで許可をする。村道によっては舗装構成が足りていない箇所もあるかもしれない。今後調査を行う。 業者にも安全管理の徹底を依頼しているが、不都合な天があればご連絡ください。	—	都市建設課 教育総務課
工事現場内であれば業者の責任で修復するが、道路はどこに連絡したらいいのか。	まずは教育総務課に連絡してほしい。	—	教育総務課
もう1点。要望。進入路はゲート1、2があるがこれはおそらく農道だと思うが、暗いため外灯をつけてほしい 冬になると暗くなるのも早い。子供たちの安全のためにもつけてほしい。	進入に必要なものであれば、発注者として工事期間中は仮設として要望はできる。永続的に設置してほしいということであれば、自治会を通して要望していただければと思う。優先順位を見ながら検討していく。	自治会に優先順位をつけた要望書の提出を依頼している。優先順位に応じて財政の調整のつく限り対応していく。	教育総務課 都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
個人的ですが、水道メーターが漏れている。2月に相談したが、何も対応がなされていない。職員を呼んだが漏れていないと言われた。漏れがあるのはメーターの外側。	早速対応いたします。現場確認を行います。	翌日現場確認し修繕済み	上下水道課
屋宜の村道（被留線）、街路樹が生い茂って外灯まで到達している。外灯の邪魔になっている。剪定できないか。	場所を確認します。	現場の状況を確認しながら剪定作業を行います。	都市建設課
伊佐と申します。道路の件。通行禁止等の看板を立てられないか。頻繁に重機が通る。4 t以上の車が往来して困る。道路幅員にあっていない。何t以上は通行禁止など。金城重機が来るときにここは通らないとの約束だったが、守られていない。スピードも出ている。危険である。	警察が最終的な制限だが、役場として要望することはできるので、確認いたします。 金城重機にも確認させてください。 日中パトロールもして確認します。	現地の状況確認済み、法的規制は厳しい。周辺事業所へ交通ルール順守の協力を文書で依頼済み。看板設置については検討する。金城重機については早めに確認します。	住民生活課
防災無線について、3か所あるが、下地区と329沿いの上が聞こえない。車の交通量もある。各自治会2本あるが、増やすことできないか。	防災行政無線は村全域で53ある。増やす計画はないが、調査したうえで、各地域に聞こえるエリアを確認する。住民にどのように伝達されているのか確認させてください。無線機の増ではなくてスピーカーの交代等も考えられる。今年度親卓の機能強化も行う。アナウンスを再度聞くことができる機能強化を行う。防災アプリを導入する。	—	総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
住民からの要望だが、屋宜は河川が3つある。中学校側（徳元さん家の後ろ）、用水路に水が張っているため、蚊が大量発生している。現場確認をしてほしい。素掘りなので。 仲眞さん（元議員）家の後ろの河川。大雨時は氾濫する。水が逆流する。排出する箇所が細いので。詰まってオーバーフローする。 国道側、前回整備してもらったが、上側は機能していない。確認してほしい。国道の入り口側。	現場を確認させてください。	排水路を潮垣線まで確認したが、詰まりは現場確認時は確認できなかった。村内の排水路については気象の変動の影響もあるが、全体的に冠水被害が多い状況にある。流末との高低差のなさや勾配など、様々な要因も考えられるが、今後、立地適正化計画の策定を行えば防災上の補助メニューなど、いろいろと活用できる可能性があるため、課題解決に向けて進めていく。	都市建設課
JAスーパーが閉まって買い物先が無い。タクシー代等が負担。商業施設誘致までの間、何かできないか。	ごさマルシェを検討している。役場跡地に売店等を整備できるか検討中である。	—	村長
南海トラフの注意報が出て、地震津波の関心が高まっている。避難通路と避難場所を村民に周知していただきたい。早めに対応していただきたい。		・中城村役場ホームページにハザードマップとして、災害時の避難情報を発信しております。早急な情報の取得としてはホームページの閲覧をお願いいたします。	総務課
南上原サンエーとの借地について、坪単価の改正はされたか。契約条項では単価の見直しについてもある。どうなっているのか。30年の契約だがどうなっているか。	サンエーともお話ししているが、現行のままである。誘致するために設定した単価であるため、簡単に改訂というわけにはいかない。ただ村の収入になるので検討は必要という意見も理解できる。今後何かできるか考えたい。	—	総務課

添石

開催日： 令和6年8月22日 （木）

場 所： 添石公民館

参加人数： 12 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
生コン会社から下側、河川。500kg があるような大きな岩がある。除去してもらえれば、河川は流れるのでは。	大雨時の冠水に関しては早急に対応したい。現在、各自治会から要望の照会していろいろな要望が挙がってきている。 再度、各自治会に優先順位をつけてもらって、再度対応していきたい。	自治会に優先順位をつけた要望書の提出を依頼している。優先順位に応じて財政の調整のつく限り対応していく。	都市建設課
街路樹の剪定	大雨時の冠水に関しては早急に対応したい。現在、各自治会から要望の照会していろいろな要望が挙がってきている。 再度、各自治会に優先順位をつけてもらって、再度対応していきたい。	自治会に優先順位をつけた要望書の提出を依頼している。優先順位に応じて財政の調整のつく限り対応していく。	都市建設課
グレーチング内の清掃ができないか。	大雨時の冠水に関しては早急に対応したい。現在、各自治会から要望の照会していろいろな要望が挙がってきている。 再度、各自治会に優先順位をつけてもらって、再度対応していきたい。	自治会に優先順位をつけた要望書の提出を依頼している。優先順位に応じて財政の調整のつく限り対応していく。	都市建設課
1 班土地改良区は農道舗装されているが、村道との間 30m ほどは舗装されていない。砂埃がたたないように対策できないか。	大雨時の冠水に関しては早急に対応したい。現在、各自治会から要望の照会していろいろな要望が挙がってきている。 再度、各自治会に優先順位をつけてもらって、再度対応していきたい。	自治会に優先順位をつけた要望書の提出を依頼している。優先順位に応じて財政の調整のつく限り対応していく。	都市建設課
3 班265番地の前が、大雨時には家の前が濁流が道路上を流れる。対策できないか。	大雨時の冠水に関しては早急に対応したい。現在、各自治会から要望の照会していろいろな要望が挙がってきている。 再度、各自治会に優先順位をつけてもらって、再度対応していきたい。	自治会に優先順位をつけた要望書の提出を依頼している。優先順位に応じて財政の調整のつく限り対応していく。	都市建設課
学生が中城村の将来像について発表していた。学生の提案について、村が実現できるものがあるのか。	琉球大学のプログラムで、地域のお題解決プログラムとして提案をいただいた。商業施設だけでなく、高齢者や子ども達が集える施設、ホテルを併設する施設など提案があった。参考にして、今後進めていきたい。	—	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
琉大の講座は提案を受けるだけ？ 村が住民の意見を聞く場を設けないのか？	誘致戦略として、村民ニーズ調査として、今年はアンケートやワークショップを開催していく。	—	都市建設課
こどもが飛び出すため、カープミラーを設置してほしい。簡単な工事だからすぐできるのでは？	先ほど申し上げたとおり、優先順位をつけて対応していきたい。自治会長を通して要望を出してほしい。	自治会に優先順位をつけた要望書の提出を依頼している。優先順位に応じて財政の調整のつく限り対応していく。	都市建設課
前回の2019年から、その後の行政懇談会は実施しているか？ 行政懇談会の開催を増やすことはできないか。議員がない部落は要望を挙げるチャンスが少ない。 意見を聴取するが、地域へのフィードバックがない。	おおよそ4年に1回開催している。総合計画の見直しに合わせて実施している。 今回は新村長就任後、なるべく早い時期に開催したいとの村長の意向もあり、実施している。	—	企画課
老人会が児童公園の草刈り作業をおこなっている。 役場が草刈りを購入し、各部落に機材の貸し出しを行っていることにお礼を言いたい。		—	総務課
4月の津波警報発令時に、いざという時、どこに逃げたらいいか、わからない。 添石でも避難訓練を実施していただきたい。	自主防災組織が8か所ある。 添石においても実施は可能ですので、アドバイザー派遣等もでき、自治会長を通して調整できます。	—	総務課
農振地域の5年毎の見直し。見直し後にどのような変化があったか。	農振見直しは2年前に、15年ぶりに行った。変化としては、農振除外により建築できた方もいたが、大きな変化は特にない。	—	産業振興課
農地法のため中城の下地区は住宅建築がしづらい。今後の人口がどのように推移していくのか、推測しているのか。	社人研が人口推移を出しているか、中城村は2050年まで増加の推計がされている。 下地区においても人口は微増している。	—	企画課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
自治会役員をしているが、避難訓練について、村が実施している訓練はあるか。 ゼンリン地図を使って、班ごとの避難経路を作成し、全世帯に配ったこともある。 自治会役員だけではやりきれない部分もあるため、区民の皆様の協力をお願いします。【自治会長→区民】	毎年3月に防災訓練を実施している。 実績としては、下地区の防災組織がある部落では実施してきた。 今年6月には役場でも実施した。 自主防災組織の立ち上げも重要ですし、組織がなくても区民の皆様の防災意識を高めることが重要です。避難経路の確認等と一緒に実施することはできません。	—	総務課
村長は、今後どのようなまちづくりをしていきたいのか伺いたい。	浜田前村長の公約を受け継いでいるが、子育て支援だけでなく、高齢者支援も実施していきたい。 女性目線で新しい風を吹かせたい。まちづくりについては、中部広域移行も目指していくが、開発だけでなく、保全すべきところも考慮しながら検討していきたい。	—	村長
教育長は、下地区のこども達について今後どのような教育を考えているのか。	去年までは減少傾向にあったが、今年は増加となった。中城小学校についても当初計画より教室数を増やして進めていく。 南小は、R5からR6にかけて、9名の減であったため、教室数は現時点では賄えている。	—	教育長
下水道の工事の看板が立ててあるが、今後の予定は？	R5に添石・伊舎堂地区の設計を実施。供用開始はR8～R9頃を目指している。 吉の浦線の工事は入っていくが、流末が潮垣線となる。	—	上下水道課
吉の浦公園でこども遊具を整備している。老人会が使用していたゲートボール場は日よけがなくなっている。今後整備を検討していただきたい。	吉の浦公園全体の機能強化事業を行っている。スケジュールは未定であるが、大人広場についても今後利便性向上を図っていく。	—	生涯学習課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
タウンセンター地区でのまちづくりと、中城城跡までの間で何か活性化ができないか。北中城村では花植えなど行っている。	北中城村では県道沿いに集落があるため、花咲か爺会があり活性化されている。中城村は県道沿いに集落がなく、なかなか難しい。	—	都市建設課
自主防災組織ができた後、共助の部分で補助ができないか。	自主防災組織の立ち上げ後、資機材購入のための年間30万円、3年間の補助がある。県でも200万の補助がある。	—	総務課
土地改良区内での耕作放棄地はどのくらいあるか。	現在、農業委員会で調査をしている。以前は耕作放棄地が20%程度あった。最終的には10月頃にマップを作成する予定。 上地区においても農地を続けるのか、アンケート調査を行っている。	—	産業振興課
村道奥間南上原線、津覇小の後ろの山の土地の強度はどうなのか。	現在、沖縄県において地すべり箇所の調査を行い、津覇、奥間、当間等の斜面地において対策工事を進めている。	現在、沖縄県において地すべり箇所の調査を行い、津覇、奥間、当間等の斜面地において対策工事を進めている。	都市建設課
中城中学校の下校時、父兄が迎えにくるが、何時に終わるかわからない。子どもが出てくるまで、校門周辺に路上駐車が多い。役場跡地で待機するようできないか。	学校を通して、父兄に呼びかけをしている。守られていないようであれば、再度通知してもらう。	—	教育総務課

伊舎堂

開催日： 令和6年8月23日 （金）

場 所： 伊舎堂構造改善センター

参加人数： 12 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
比嘉といいます。潮垣線、伊舎堂から添石に行く道。のり面の方に防風林が植えられているが、住宅街の向かいから右折する場合、防風林があって邪魔になる。視界不良で危険である。剪定できないか。個人の畑に植えてればいいが、法面に植えられている。せんねんぼく？が植えられている。おそらく防風林。	潮垣線の見通しが悪いということで、現地を確認して対策取れるよう検討してまいります。	キャスルタウンの向かいであれば、定期的に法面も除草作業を行っております。場所が違ふようであれば、ご教授ください	都市建設課
下水道の進捗について教えていただきたい。	伊舎堂地区は令和5年から設計、公民館の南側です。今年は公民館から北側の設計を開始している。工事は1件発注していて、今年から工事が発生する。次年度以降に増えると思う。交通に支障があるかと思うが、ご理解をお願いします。	—	上下水道課
海岸沿いの畑が管理されていない。道路まで伊舎堂の部落から拓南のところまで。耕作者と畑の主が放置している。道まで草木がはみ出しており通行に支障をきたしている。たまに刈られているが役場の方で刈っているのか。刈っていないのであれば、地主に指導等をしてほしい。	（産業振興課）畑の周辺について、役場の方で草刈りはしていません。 （都市建設課）畑から道路に草が出ていた場合は、草刈りするよう地主に通知している。 現在、農道工事をしているので、うちの方で依頼して草刈りを依頼したかもしれない。確認させてください。	農道工事においては草刈りはしていませんでした。引き続き畑の地主に管理依頼を行っていきます。	産業振興課 都市建設課
日の出園のところの排水。国道のところ整備されていない箇所があるので、柵をするなど対応してほしい。子供達にとって危険である。伊舎堂は20年くらい抱えている問題。検討はしているのか。予算がないと言われるが。 国道からの水もすべてここに来るので大変である。	日の出園の冠水する箇所は十字路があって吉の浦線と交差する場所があるが、これが農道で、排水がないので上から来たものが吉の浦側に曲がっているため冠水している。今年に農道整備の事業で排水をまっすぐにするよう工事する予定である。	—	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
部落内にアスファルト舗装してほしい。住宅を建てる際に道路整備するが、アスファルト舗装できていない箇所がある。以前も写真付き資料で要望したので確認してください。	セツバックを行って建築する箇所になると思うが、基本的にセツバックした方が舗装まで行うことになる。 建築の条件として設けるセツバックなので、発注者が行うことになる。 維持管理の面で役場が行ったこともあるかもしれませんが、各自治会から要望を受けるので、申請してほしい。各自治会において優先順位をつけてほしい。	各自治会から要望を受けるので、申請してほしい。各自治会において優先順位をつけてほしい。	都市建設課
1 か所カーブミラーで大きいのがある。伊舎堂1 2 6 番地の十字路にあるが、留め具が腐食していて台風時に危険である。取り換えが必要かと思うので確認してください。	危険性があるのは早急に対応してまいります。	調整中です。	都市建設課
日の出園から国道に向かうところに農村公園。のり面のところに木があるが、垂れ下がっている。大雨の時は大変。車にもあたる。伐採してほしい。前回の台風時に役場に要請したが。	以前にもお話がありましたが、国道用地になっており、管理者と調整はしている。国道事務所の財産になるので簡単には伐採できない。ただ、ひどいようであればこちらで伐採することもできる。	垂れ下がっているものは伐採いたします。	都市建設課
歌碑の下（5 mくらい）の方に、遊歩道があるが亀裂が入っている。土砂災害の兆候が見られる。この対応もお願いします。前回役場の方が業者と調査に来ていた。	現地を確認いたします。	中部土木事務所が確認のためR6.7月より鉋を設置しております。	都市建設課
国道上ののり面の草木についても邪魔になっている。道路沿いの木の枝が歩道や車道に出ている。	地すべりの区域については、南部林業からご説明いただいてご協力いただいた。治山事業としての進捗としては南部林業が実施している。国道上。工事を行っている。工事は令和7年度未完了予定。	—	産業振興課 都市建設課
8月6日に危険個所として報告をしているが、伊舎堂のニュータウンの下の方。入り口が狭くて事故があった。泥も堆積して冠水する。子供達が道を利用するので、危険性を除去してほしい。	抜本的な工事が必要だと思われ、すぐに回答できない。河川の流域が足りていない可能性もある。異常気象もありすぐ対応が難しいが、今後検討して自治会長とも相談する。	調整中です。	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
農振について、先月、うちの息子が農業をしたいと相談したが、農地の仲介をしてくれるのではと相談したが、やっていないと言われた。実際どうなのか。	貸し手と借り手の斡旋について、実施しております。産業振興課と農業委員会でっております。まずは書類を提出していただければと思います。 借りたいという要望を出していただいて、その後貸し手とマッチングする。	—	産業振興課
儀間といいます。商業施設誘致事業について。近くに買い物できる場所ができれば大変助かる。進捗状況と商業施設が来る場合に、南上原みたいに、住宅が増えて、人口が増えたとお店も増えるが、下地区のように住宅も作れない、職場もない場所に、事業者が需要がない地域に出店するのかと疑問もある。商業施設が入るためのインフラ整備をどう考えているのか聞きたい。	タウンセンター地区ということで地区計画を活用して住宅が建設できるよう緩和するためにやっておりますが、地区施設として里道等を道路整備していく。このようなインフラ整備をするが、区画整理のような整備は予定していない。 商業施設の誘致進捗ですが、現在アンケート調査を実施しているところ。誘致戦略を実施している段階である。 商業施設誘致箇所に関しては、先日琉大の講座にてどのような施設がよい等の提案も受けています。これらも検討して進めてまいります。	—	都市建設課

泊

開催日： 令和6年8月27日 (火)

場 所： 泊公民館

参加人数： 26 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
潮垣線から下の農地の舗装工事をしていると思うが、潮垣線下の農道について、2社が工事を一斉に行っているため、農家が管理作業ができず大変している。1社ずつ工事をするようにしてほしい。農地の管理が大変している。	都市建設課で農道工事を実施している。発注時期が重なり調整も必要になるので、工程会議を持って調整したいと思う。申し訳ございません。	—	都市建設課
成田山から公園道路までの道、土嚢が15個ほどある。台風対策と思うが、1088-1、1187-1、土嚢を置いたために、大雨の度に水が冠水している。畑まで水が流れている。この影響で近くで養蜂している方にも影響が出ている。中部土木だと思うが、事業が進んでいないため周辺地域に影響が出ている。農家に被害で出ているため対応してほしい。	県道の地すべり対策の土嚢について、早急に県と協議してよい対策がないか検討していく。 ソーラー近くの陥没についても現地確認し、対策を考えていきます。	工期については、3月下旬を予定しているため、それまでに土のうを継続して設置するのか、その場合対策を行うのか中部土木事務所と協議中です。	都市建設課
産業廃棄物のヤードのところ、2年前までは資材倉庫だったが、現在は倒産したのか、ガラス戸とか様々な産業廃棄物がおかれており、道路にも側溝にも流れている状況である。指導など対策できないか。何度も役場に相談している。法的手続き取るなりして、この事業者を注意してほしい。	ヤードについては、産業廃棄物ということで中部保健所が事業者を確認しているところ。中部保健所と役場で連携をとって対策する。近くにカメラもあるので、確認しながら注視したい。	中部保健所と状況確認を行っている。 管理している不動産会社と定期的に連絡を取り合い片付けるとの報告を受けている。今後も注視していきます。	住民生活課
防災道路について、役場と現場を確認したが、道路幅員の問題で事業化できないとの回答であった。本土では材料費を行政が補助し、工事は自分たちで実施する対応でもかまわない。その補助は検討していただけないか。避難道路を1本だけでも確保したい	避難道路については現在計画はございません。原材料費の補助は地域対策で支給できることもあるが、内容については確認させてください。	避難道路については現在計画はございません。原材料費の補助は地域対策で支給できることもあり、今後の調整。	都市建設課
部落内に排水がないので、屋敷内に水が流れる。元のこどもの遊び場だった場所。整備してほしい。	正確な場所を自治会長から聞き、現場確認して今後調整していきたい。	場所不明のため、今後調整。	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
危険個所について、優先順位として報告してほしいということだが、今一度現状を説明します。 ー報告書の内容を詳細説明ー	報告書にある危険個所については、危険度を考慮しながら早急に対応してまいります。側溝の蓋については、蓋がない側溝が村内に多数あり、すべてに蓋をすることは難しいので、優先順位をつけて対応してまいります。	ウヨークスクガーへは「落石注意」看板を設置しました。	都市建設課
学童とこども会で連携して行事をしている。こども会に集まる子供たちは住居がバラバラで、目が離せない状況だったが、学童ができたことで居場所ができた。おかげで行事する際にも大変助かっている。 こどもが外出する機会につながっている。しかし、存続の危機になっている。無認可であり、地域にとっては必要な場所である。認可が無理であっても、補助等を検討していただけないか。	学童の件について、中小校区の学童はひだまり学童さんとニコニコ学童さんがあることは認識しております。こども達が楽しく過ごしていることも認識している。中小の建て替えに伴い、ひだまりの引っ越しもある。来年には事業者公募について周知するので情報をお待ちください。中城村は学童の設置率は県内1位である。今すぐ新たな認可は検討していないが、今後将来的には検討するかもしれないが、現在は予定はありません。	ー	こども課
学童に行くまでの道、たいふくという会社から釘が飛んてくる。そこを通過して何度も車がパンクしている。釘を回収することもあるが、毎回ではなく、非常に迷惑している。外にいる時に頭に釘が飛んてきたこともある。社長は対応してくれない。指導等の注意ができないか。	現場を確認させていただき、事業者に申し入れをする。	現場確認、指導実施済み。	住民生活課
学童の件、補足します。地域ではこどもが少なくなっている。地域は子供がいないと活気づかない。子供が本当に少ない中で学童が一生懸命頑張っている。地域との関わりも多く持っている。高齢者が多い泊地区なので、この現状も理解いただき、ご配慮いただけたらと思う。	貴重なご意見ありがとうございます。	ー	こども課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
農道の件について、現在農道整備が進んでいるが、完成すると、村道認定されるのか分かりませんが、現在重機車両が多く通っている。農道について交通の規制とかないか教えてください。	農道について規制があるのか調べてみます。通る車両を限定することは厳しいのではないかと思います。確認させてください。農作物の運搬等はダンプを使うことも多いので、おそらく規制等はないと思う。調べて自治会長に回答したいと思います。現状、舗装構成は大丈夫となっている。	村内の農道は農業者だけでなく近隣住民や会社企業など様々な方が利用しています。農道の規制については公安委員会との調整が必要になります。規制することによる周囲の影響も考慮しながら慎重に進めていかなければなりません。	都市建設課
自転車通勤している。大型車両の往来で、道路が変形している。また、カーブミラーを直すのがすぐ変形する。 規制をしないと道路が持たないのではないかな。	重量規制について、潮垣線は速度だけ規制をしている状況である。重量についてはできる場所とできない場所があるので、確認後、警察に相談します。	潮垣線沿いに重機を扱う事業所が点在しており交通規制（重量）を行うのは厳しい。	住民生活課
農道整備どうもありがとうございます。 ただ一つお願いがあります。※1番目と一緒に工事に伴い畑に入れない、肥培管理ができない。作物をダメすることもある。ただ業者は役場に言っただけと言わない。サトウキビの場合、根が損害を受けたら4年ダメになる。指導してほしい。排水についても考えているのか。	連絡もなく掘削をしていることは承知している、申し訳ございませんでした。事前に農家には連絡を入れたいといけない。しっかり指導する。排水についても整備する。	—	都市建設課
舗装工事が終われば農道のままなのか、村道になるのかも知りたい。 農地を守るためにどのように考えているのか教えてください。 アスファルト舗装を行ったら、水が伊舎堂からも流れてくる。現在のアスファルト舗装も、結局畑に水が入ってくる。農業を守るというのであれば、その環境づくりもお願いしたい。また、島ニンジン等の後継者や農業従事者の育成についてもしっかりお願いしたい。	（都市建設課）農道を村道にする計画はございません。大型車両が通れないようにできないかという事は調整させていただきます。 （産業振興課）農地の保全について、地域の方と意見交換をしているところ、基本的に土地改良区は農地を守らないといけない場所。しっかり守っていきたい。	—	都市建設課 産業振興課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
ここ近年、小学校も2クラス体制となり、教育の質が落ちたと聞いている。先生の質も落ちていると聞く。こどもが適正な評価がされていない。教育委員会の方で先生の質向上にかかる指導をお願いしたい。	中城小と津覇小学校において、少人数学級を実施していたが、今年度は実施していない。保護者や教員からも好評であったが、財政的な理由で実施を見送った。また児童数も増えており、空き教室が活用できない状況である。 今後も少人数学級を実施することはできないと思うが、適正な規模での学校建築をしている。 評価については、保護者が直接学校に相談してほしい。教育長からもこの話はするが、保護者からお願いしたい。	—	教育総務課
周辺にお店がなく買い物難民です。早めに整備していただけると嬉しい。本当に困っているのをお願いします。 交通弱者も多いため早急をお願いしたい。	買い物に大変苦労していることは承知しております。現在直売所の建設に向けて動いている。説明会等もできればと思っている。 村長の公約にもあるごさマルシェの設置に向けて動いています。調整を進めているところだが、困りごと解消に向けて動いております。	—	産業振興課
すぐやる課というのを作ってほしい。副村長の正さんが課長時代はすぐ対応していただいていた。ぜひ検討してほしい。	ご意見ありがとうございます。	—	総務課
護佐丸バスを朝1便だけでも良いので小学校の通学時間帯に合わせた便を増便できないか。	行政が運営しているコミュニティバスですが、民間のバスが通らない場所を埋める場所を通行するためにある。朝の便の一番の目的は、高校生通学がメインとなっている。小学校に合わせると高校生が遅刻してしまう現状がある。今後、調整できるか検討したい。	—	企画課

久場

開催日： 令和6年8月28日 （水）

場 所： 久場地区健康スポーツセンター

参加人数： 23 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
中城小学校について、周辺に家が建てられるような環境になっているのか教えてほしい。学校が新しくなると、その周辺に住む方も増える。増築する計画もあるのか。敷地に余裕はあるのか教えてほしい。	中小近辺は土地利用計画の中で、中部広域移行となると、市街化調整区域がなくなる。今は緩和区域に指定する予定である。そのため、共同住宅等の建設も可能となる。 教室数の増築について、両小学校とも整備予定の教室数も増えることが想定されている。将来的な増加に関しても対応可能となるような設計としている。	—	都市建設課 教育総務課
小学校の建設について、どこの建設業者が落札したのか、また地元の建設業者がどの程度かかわっているのか教えてほしい。	小学校建設は、両校とも同じ業者である。建設方式がPFIとなっており、複数の会社が入った連合となっている。村内業者については、代表企業には含まれておりません。下請けで5社以上は村内業者を入れるよう制限しており、現在は6社入っている。	—	教育総務課
中部広域移行について、北中とともにこれから目指すのか。実際に動いているのか。商業施設の誘致であったり、住宅建設がしやすくなると理解しているが、これから準備するのか、それとも既に進んでいるのか。教えてほしい。良い計画だと思うので期待しております。	村は現在、県が定める那覇広域区域となっており、令和元年から中部広域移行に向けて要請をしている。今回は令和9年度移行に向けて動いている。現段階で移行が決定している訳ではないが、県と協議しながら進めている。県のマスタープランの見直しのタイミングに合わせている。	—	都市建設課
中小について、運動場のトラックに保護者の観覧席を設けてほしい。トラックの広さを教えてほしい。	運動場の広さは、現校舎がある面積分が運動場となる。トラックの広さは、小学校の基準に基づく広さとなる。150mのトラックを整備する。現状より広くなる。地域の方が利用できるよう広く設定している。	—	教育総務課
体育館が残るとのことだが、体育館と校舎を接続するようにしてほしい。	体育館と校舎の接続は、通路を設置する。雨天時にも対応できるよう屋根付きである。	—	教育総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
教室にはカーテンを設置してほしい。	カーテンについて、海側に教室を設置するが、オープン教室となっており、ベランダを設ける構造になっており、ベランダと教室に距離があることから日差しが入らない構造としており、カーテンは不要な計画となる。	—	教育総務課
検討委員会を3～5回持ってほしい。委員には学校の先生も入れて現場の意見を聞いてほしい。	PFIで建設しているが、練った案は学校の方にも諮っている。専門的な意見を取り入れて実施している。	—	教育総務課
地域の方が出入りしやすいような施設を併設してほしい。部屋の一角でも良い。交通安全指導員等が利用できる部屋。	地域連携室を設けております。交流しやすい学校となるよう整備を進めております。 中小については、ジュニアオーケストラが使用するため音楽室も大きめとしている。楽器の保管庫も用意している。	—	教育総務課
中部広域移行については前村長が一生懸命やっていたことは知っています。令和9年の移行を目指しているとのことですが、見通しはどうか。移行できる可能性はどの程度ありますか。	県は無秩序な市街化とならないように注視している。街づくり計画や立地適正化計画等を求めている。様々な基礎調査を行う中で、中城村は那覇につながりが強いという認識を持っている。村として中部とのつながりが強いという整理をしなければならない状況である。	—	都市建設課
農振・農用地についてはどうなるのですか。	これは守るべき地域として考えており、今回の中部広域移行となっても、農振地域は農地法に基づくもので変わらない。	—	都市建設課
墓建設する際に農振地域であるため建てるできなかった。中部広域移行すれば緩和されるのか	中部広域移行では変わらない。しかし農振除外の申請をしていただいて、現況や使用状況を鑑みて除外することも可能である。	—	産業振興課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
防災無線について、久場は地形的に長く全長2キロもある。泊方面にも久場行政区の方が住んでいるが、防災無線が聞こえないという。告別式の放送も聞くことができない。改善していただきたい。海岸あたりに増設できないか。または泊のスピーカーと供用などはできないか。	総務課でお答えいたします。久場地区からの要望書にも記載がございました。久場地区には子局が4基あります。久場の地域についてはすべてカバーされており、増設の計画はありません。コミュニティーの放送が聞こえないとのことだが、防災無線の目的は、緊急的な警報であり、4子局を同時に放送することでエリアカバーしている状況である。コミュニティ放送は子局が1基ずつの放送になるのでそうなるかと思う。自治会長と利用方法については検討したい。	—	総務課
放送の際に、担当が変われば聞きづらくなる。自治会長の声はよく聞こえるが、初耳の方は聞き取れない。そのため、専属で放送する方を配置できないか。	各課の事業毎に放送するため、担当が変わることはやむを得ないが、聞きづらいということであれば改善する必要があると考えている。今年度は親機の改修を予定しており、録音ではなく、自動音声で流すこともできるので、そのあたりの改善にもなるかと思う。	—	総務課
農地保全事業の道路整備について、県事業だが管理は村ですよね。村道指定はしているのか。改修工事は村が実施していると思うが、公民館後ろの道路について、車両が登れない。傾斜が強い。重機などは絶対に登れない。改善してほしい。	要望は自治会からも出ております。優先順位をつけていただき、緊急な箇所から直していきたいと思う。	—	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
久場っこクラブについて、来年で10年となるが、様々な課題もある。民生委員や自治会長、リタイアした方に依頼してボランティアでやってきた。利用者も増えてきており、食費や維持管理費の負担が大変になっている。ボランティアも担当1人で対応しているが、限界がある。村の居場所作り事業として予算いただいているところだが、専属の支援員を配置できないかと相談したい。この活動を久場だけではなく、下地区にも広げていきたい。各地区での立ち上げについても村で主導できないか。	こどもの居場所作りについて、久場っ子クラブさんが先進的な取り組みとして、各地区も興味を持っていたが、ボランティアが不足しており実施できていない状況である。予算については県にも確認をしている。詳細が分かり次第、連絡させていただきたい。地域の子は地域で育てるということを浸透させるためにも、久場は良い取り組みである。ただ、役場が人を配置すれば人が集まることでもないと思います。やはり地域で盛り上げることが必要である。役場主導で行うことは望ましくありませんので、サポートはしますが、自治会主導で今後も実施していただきたいと思います。	—	こども課
青年会や老人会、婦人会についても成り手がいない。公民館を活用して人材育成できないか。世代間交流の場を設けてほしい。	青年会や婦人会の活動の活性化は村としても課題となっています。当課としては、活動が活発な地域や運営サポート人材の情報提供などの協力を行っていききたいと思います。 世代間交流・人材育成のありかたについては、地域ごとに状況が異なりますので、自治会と相談しながら検討したいと思います。	令和7年度に青年会や婦人会などの地域リーダーを育成する講座を吉の浦会館で開催する予定。	生涯学習課
商業施設の誘致について、村民アンケート調査とか関係団体の調査も終了しているとあります。また令和10年に公募するとのことで、そんなに時間が無いと思っております。備える機能を見ると、村の公共施設のように思えるが、村民が満足する機能を備える計画はあるのか、構想を教えてください。	基本的には、商業施設なのでスーパーマーケットとなる。複合的にその他機能を持たせる予定である。民間が建設するが、村で条件を付するものであり、村民にとって利便性の良い施設とする。そのための調査を行っている。交通弱者の方、買い物弱者の方のための施設とする。	—	都市建設課
行政サービスとしてお伺いします。村の職員数、非正規職員数を教えてください。障がい者雇用は何名か。出向者は何名か。参与もいるかどうか。	村職員は135名となっております。会計年度職員も同数いる。国機関に1名派遣、その他介護広域に2名など。障がい者雇用は職員1名。会計年度職員は3名。国が指定する雇用率は達成している。	—	総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
城跡に障がい者を配置したことがありました。地域の方から非難が多く、配置をするのであれば管理体制もしっかりしてほしい。村のイメージが悪くなる。	後ほど詳しく教えてください。	—	総務課
村民からの電話の際に、名乗ってほしい。申し出た方がサービスとして名前を名乗った方が良い。 非正規雇用が多いと感じる。電話対応の時に住民をたらい回しにされる。対応ができない職員が多い。非正規でも教育を行い、対応できるようしてほしい。徹底してほしい。	そういう対応された場合には、すぐ総務課や副村長に申し出てほしい。その場ですぐ対応できる。後日言われても対応が難しい。	—	総務課
この公民館も、前の公民館も敷地が村名義。公民館は泊からの利用者が多い。車の駐車スペースがない。周辺に駐車場を作る必要があると思う。自治会と協力して整備できないか。		・利用者用の駐車スペースにつきましては、公民館全体の敷地において駐車が確保できる場所がないか検討する必要があります。芝生グラウンドの一部について駐車スペースが確保できないか調整・検討が必要であると考えます。	総務課
護佐丸公の墓の案内板を設置したらどうか。	県営公園の範囲となるため、中部土木事務所と調整してみます。	—	生涯学習課
役場の近くの入り口。国道入り口。以前は村の婦人会で清掃し花を植えていた。今は辞めてしまっており、最近も管理されていない。ここの管理・清掃をお願いしたい。		—	総務課
上地区と下地区という言葉がありますが、この区分けはよくない。西地区や東地区などの言葉で表現できないか。上・下という表現はいかがなものかと思う。山手地区や海岸地区などの表現でも良いのでご検討ください。	—	—	—
329号下の前浜原線について、工場地帯化している。住宅もできている。道路の整備を早急に整備していただきたい。	久場前浜原線のことだと思います。早急に開通できるよう進めております。長らくお待たせし申し訳ございません。	—	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
以前、渡久地課長に中城城跡は世界遺産の中で一番入場者数が少ないと伝えたが、今回は集客のためのイベント等はやる予定ないか。	イベント等、以前はよくあったが、今回は護佐丸まつりを実施する。観光協会でもナイトツーリズムを開催予定である。また、民間のナイトウォークも予定している。イベントが少なくなっていることも感じているので、様々なイベントを企画していきたい。	—	産業振興課
城跡のみではなく、中城に行きたいと思える魅力のあるイベント等を実施予定か。	ハンタ道を整備している。ホテル跡地のところ。今後利便性が良くなると思う。県営公園・城跡・ハンタ道を一体として盛り上げていきたい。	—	産業振興課 生涯学習課
護佐丸の墓について、見る方が路駐をしている。どうなのか。	駐車場を整備しているのでそこに駐車するよう案内している。駐車場についてもさらに周知を図っていきたい。	—	生涯学習課

登又

開催日： 令和6年8月5日 (月)

場 所： 登又公民館

参加人数： 12 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
歴史の道、ゴルフ場の側が、草が生い茂って通行できなくなっている。	現地確認して対応する。	12月上旬、新垣地内の歴史の道除草作業を行っております。	都市建設課
商業施設を誘致することだが、ターゲットはどの世帯を考えている？	中城村の下地区は昔から買い物できる場所がなく、Aコープも閉店してしまった。下地区の住民や高齢者をターゲットとしている。	—	都市建設課
今後、高齢者の買い物は宅配になるのではないか。国道を通過する方が商業施設に寄るかも疑問である。商業施設として誘客できる見込みがあるのか。	主にスーパーマーケットとなるが、ここでしか購入できない村産品などを取り扱うなど、魅力ある施設を目指していく。	—	都市建設課
若い世帯を誘客できるように考えてほしい。	アンケート等も実施するため、いろいろなご意見をいただければ。	—	都市建設課
宜野湾の方とお話すると、登又は結構人気がある。都市計画法や農地法の絡みで、村外の方が住宅を建築できない。	市街化調整区域ではあるが、緩和区域であれば第三者が土地を購入しても住宅建築できる箇所はある。 しかし、共同住宅等はあまりできないため、土地活用ができるように中部広域都市計画区域への移行を目指している。	—	都市建設課
登又地区は、南小学校ができる際に校区変更があり、中小校区から南小校区になった。中小の建て替えに伴い、再度校区変更があるのか。	現時点で校区変更は考えていないが、南小については既に3回も増築を行ってきた。今後、南小の児童数によっては、希望者に限り校区変更を認めるか否かも含め、検討中である。	—	教育総務課
登又地区の農振農用地はどうなるか？	基本的には地権者の意向に沿う形で考えていく。5年に1度、農振農用地の見直しを行うため、次回の見直しにおいても地域や地権者の意向を確認させていただく。	—	産業振興課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
農業をする方が少なくなっている。 遊休地を残すより、土地利用ができるように区画整理事業を実施する考えはないか。 登又は大瀬線、ウフクビリ線、城跡線はあるが、1つ中に入ると道がない。道路整備で土地活用ができれば。	平均減歩率が50%を超える可能性もあり、過去に構想段階で調査を実施することなく断念した経緯がある。	—	産業振興課 都市建設課
村道三田線の測量を行っていたが、工事を予定しているのか？	R7年度に舗装工事を予定している。4m満たない箇所については用地取得もありうる。 設計は終わっているので、補助の交付決定が下りれば。	—	都市建設課
中城中学校の移転に伴い、通行車両も増える。津波地域でもあり災害時の避難のため、また自転車通学も許可された場合、周辺の村道の拡幅工事等も考えているのか。	現時点で自転車通学を許可されていない。 正門がくる村道安里中央線は2車線あるため、拡幅は考えていない。	—	教育総務課
今後、大雨時など災害の際は、中学校も避難指定されるのではないかと。道路冠水し通行できなくなる、通行しづらくなる可能性もあり、道路は拡幅整備するべきではないか。	農道部分については、役場、こども園、中学校までセットバックして歩道整備を計画している。	—	都市建設課
人口も増えているが、ごみ処理場のキャパは？	R11年度の供用開始を目指して、浦添市、北中城村と調整している。それまでの青葉苑のキャパは大丈夫と考えている。	青葉苑の運営（ごみ処理）については問題なく行っています。	住民生活課
火災の燃えがらを無償で青葉苑で引き取るということであるが、どういう趣旨で実施しているのか。火災にあった方を支援するための制度？他市町村ではその制度があると聞いている。	把握していないため、確認させてください。	個別の案件ごとに状況を確認して一般廃棄物は引き受けしています。	住民生活課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
今井内科にPSAの検査をお願いしたが、断られた。 長寿健診の中にPSA検査も受けられるようできないか。	前立腺がんは集団検診ではオプションで数千円で受けられる。後期高齢者の契約について、広域との兼ね合いもあるため、次年度に向けて調整させていただく。	P S A 検査は、長寿検診の項目ではないためオプションで自費となる。検診、P S A 検査、インフルエンザ予防接種を同日で受けるには、個人病院ではなく総合病院での受診となることを電話にて回答。	健康保険課
中部広域への意向についてR9を目指して動いているとのことだが、具体的な進捗と、那覇広域と中部広域の違いがわからないため事例等で示していただきたい。	1 0 月の説明会においてそのあたりについても説明させていただく。	10月21、23、25日の住民説明会にて説明。	都市建設課
伊集の打花鼓を商標登録して資金を捻出し、後継者育成に充てて、村内だけでなく全県的に活躍できるようにできないか。	商標登録できるか否かは調べさせていただくが、県の民俗文化財に指定されており、村も補助金を出して後継者育成ができないか考えているところ。	伊集の打花鼓などの民俗芸能は、保存、継承が重要なことなので、村としては、打花鼓保存会に対して補助金交付を行う予定である。	生涯学習課
村道中城城跡線は、今後どこまで整備するのか。	城跡線は村道としての整備は完了しており、この先は県営公園の敷地となり、今後県が駐車場や園路として正門まで整備していくこととなっている。	—	都市建設課
ペリー岩周辺を公園化できないか。	ペリー岩を保全していくため、周辺の用地購入は予定しているが、昔ながらの景観を残した方がいいと考えており、大きな整備は予定していない。	—	生涯学習課

新垣

開催日： 令和6年8月3日 (土)

場 所： 新垣公民館

参加人数： 23 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
県道35号線の街路樹について、南上原の県道沿いは街路樹を撤去しているはず。村からの要望で伐採しているのか？	県の判断で街路樹を伐採している。南上原については村から要望はしていない。地域から直接中部土木事務所に電話した経緯がある。	—	都市建設課
ハンタ道の上まであがると、墓がたくさん建てられている。眺めのいい箇所、村が墓地指定をしているのか。	現場確認し、申請が出ているかも確認する。	現地確認済み。申請は確認できなかったのもので無許可で建てられたと思われる。パトロール等の回数を増やす、看板の設置を実施します。	住民生活課
墓がたったあとに撤去させることもできるのか	撤去させることは難しいと考える。	撤去させることは難しいです。	住民生活課
折角、石畳を整備したのに、泥で隠れている箇所もある。誰が清掃するのか。 石畳の件は、何度も都市建設課と調整している。轍とか窪地に水が溜まるようになっている。根本的な改修が必要ではないか。	現場確認して清掃等行う。	対応済み	都市建設課
新垣グスクの周辺を文化財指定等で整備する構想が以前からあったはず。昨年の台風6号で道が途中で崩れたりしている。神聖な場所で、拝みにくる方が結構いる。今のままでは清掃もままならない。	現場確認するが、途中の道については指定区域には入っていない。 中城城跡の旧高原ホテル跡地のハンタ道をR10年度頃までに先に整備し、新垣グスクはその後に着手したいと考えている。	崩れた道は、史跡の指定範囲外であり、村道でもないため復旧は難しい状況にある。	生涯学習課
小3のこどもがいる。琉大に通っている。スクールバスは琉大までいかない。 スクールバスが通せないなら、護佐丸バスの久場琉大線を新垣経由で通すことができないか。	上地区の児童生徒を村立学校に送迎するために運行している。南小までであれば乗車するのは可能。 護佐丸バスの早朝便は、下地区の高校生を中部商業高校・普天間高校に通学利用できるようにルート設定をしている。現状ダイヤ的に厳しいかもしれないが、検討させていただく。	—	教育総務課
5班にバス停がない。免許返納した方が多い。県道に歩道もなく、公民館前のバス停まで車道を歩くことになる。5班にバス停を設置できないか。	現在、護佐丸バスは90分をかけて一周している。1部落1か所を原則として設置しているが、バス停を増やすと全体に影響を及ぼす。 他の手法もないか、公共交通として検討させていただく。	—	企画課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
バスを小さくして便数を増やすことはできないか。	その方法も検討しているが、護佐丸バスは今でも赤字運営している。	—	企画課
バス停は設置しなくても、路上で高齢者を乗せることができないか。	安全性にかけるため、バス停以外での乗降が認められていない。	—	企画課
中城小と津覇小が近い箇所でも2校も必要であったか。私は京都出身で、京都では小学校と中学校が同じ建物内にあった。その計画はないか。	R3年度に計画決定し、事業として進んでいる。	—	教育総務課
新垣中央線の改修について、スケジュールは？	R6年度から事業化しており、詳細設計を行う。国の補助金しだいではあるが、R7以降、補助金の範囲内で進めていく。	—	都市建設課
漬れ地の筆数が相当数あると聞いた。用地補償はしないときいたが、地権者の同意が得られない場合は事業を中断するのか。	新垣中央線のほとんどが村有地となっているため、現道の中で整備していく予定である。 来週から測量を入れていく。	—	都市建設課
雨の時は砂利が集落まで流れてくる。完成までは応急措置ができないか。	雨天時に現場確認する。	—	都市建設課
奥間交差点で、南上原から中学校への送迎で渋滞が発生していないか。 ハード整備も必要だが、渋滞緩和の施策としてソフト事業を考えることができないか。	スクールバスの早朝便は、以前は部活の朝練もあり利用者もいたが、今は教員がいない時間帯に生徒が学校にくることが懸念されるため、2便目に乗車する生徒が集中している。 奥間南上原線の右折帯ができれば、渋滞も緩和されるところと考えるが、それまでは南上原から登又経由へのルート変更ができないか検討している。	—	都市建設課
カラスが多く、ゴミが散乱。 カラス対策を講じてほしい	カラスは目で生ごみを判断している。生ごみはゴミ袋の中央に入れてもらうなど案内している。ネットも各家庭の負担をお願いしている。	生ごみを減らす、見えないようにする、収集時間を守る、ネットでゴミを覆う（自己対策）等の協力をお願いしていく。	住民生活課
缶を出すとおじさんが持っていく。村の収入になる部分ではないか。	月2回、早朝からパトロールしているが、たちごっこになっている。警察にも協力依頼しているところ。	継続してパトロールを行います。	住民生活課

北上原

開催日： 令和6年8月4日 (日)

場 所： 北上原公民館

参加人数： 28 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
8 番の質疑に対して、タウンセンターに公共施設を集約する計画になっている。上地区に公共施設を整備し、均衡ある村のまちづくりを考えるべきではないか。 分校が平成 2 5 年に廃校になって、何年も経っている。活用を考えるべきではないか。	上地区で村有地として北上原分校跡地があるが、財政的に厳しい状況もある中、どのような公共施設が必要なのか、活用できる補助メニューがあるかを検討していく必要がある。	—	企画課
8 番の回答と、 1 番の回答 北上原分校跡地は計画がないことと矛盾しないか。 老人センターが撤去され、老人会は吉の浦会館で活動しているが、上地区から吉の浦会館には行かない。せつかく、跡地があるので活用を検討してほしい。	村全体の公共施設として、相応しい用途は何かがあるのか。現時点では具体的な計画がないという意味。	—	総務課
ずっと北上原に住み続けているが、何も変わらない。村のお偉い方たちは北上原に目を向けてくれない。北上原は起伏が激しく、狭い土地で生活してきた。北上原は村の発展から取り残されている。	—	—	—
道路についても北上原の村道は狭く、穴だらけ。道路環境も悪い。これまで村は気づいてくれないのか。 村道西坂田線の整備はどうなっているか。	若南線を改良した補助メニューがあり、若南線が終わりしだい、同メニューを活用して西坂田線を改良する予定であったが、補助がなくなってしまった。 今は舗装構成改良事業という補助があるが、要件の 1 つとして分筆し、無償譲渡により用地名義を中城村に変えないと該当しない。 舗装構成改良事業の補助を活用し、今は南伸線の改良を実施している。南伸線の完了後は新川線を検討している。	—	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
老人福祉センターを建設する予定はないのか。分校跡地に複合的な施設を建てれば、上地区の老人も活動が活発になるのではないかな。	老人センターを建設する補助金はない。単費で建設するのは難しい。 高齢者の移動手段の確保についても、護佐丸バスのルート見直しは厳しく、護佐丸バスに繋がられるような手法がないか、老人会で単独でバスの確保ができないかなど、検討している状況である。	—	福祉課
北上原児童公園の管理に難渋している。現在、管理委託契約を締結しているが、自治会側から管理委託の解除ができるのか？	今すぐ回答できないため、持ち帰って精査させていただきたい。	今後の協議事項	都市建設課
役場は海拔の低い下地区にある。役場は文書管理もする必要があると思うが、津波等の災害で文書等がなくなることはないか。分校跡地に複合的な公共施設をつくって、文書管理すべきではないか。	新庁舎は耐震基準を満たし、書庫についても耐火書庫に保存している。また、書庫は2階以上にあり、重要文書はデータ管理もしているため、大丈夫と考えている。		総務課
質問に対する回答は、各課長が考えたのか。村長、副村長と調整しての回答か。	回答は担当課の1次回答としてお出ししており、三役と会議で調整したものではない。	—	企画課
家の周りに猫が多く、糞もくさい。野良猫の対策ができないか。	動物愛護法により野良猫を捕まえることはできない。野良猫に餌を与えている方がいれば、ご連絡いただければ注意・指導する。	えさやり等連絡いただければ指導を行いますので、地域からの情報提供をお願いします。	住民生活課
自治会単独では公民館を建てることができない。何らかの補助金を探して、公民館を建て替えてほしい。	公が建設する際は建築費が高くなる。村単費では厳しく、補助メニュー等。	—	総務課

南上原

開催日： 令和6年8月30日 （金）

場 所： 南上原公民館

参加人数： 54 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
中学校が無い。南小の卒業生は中学校は中城中学校に行くと思うが。上と下で交通が不便である。南上原にも中学校が必要ではないか。私の感覚では、南小学校の卒業生は、私立や県外に通っていると思うが、何パーセントがご存じですか。	8割から9割の生徒が中城中学校に通っている。以前から山側地域に中学校を切望している現状も知っているが、土地がない。また中学校も移転するので、状況も変わっていくと思う。ご理解ください。	—	教育総務課
なぜ護佐丸歴史資料図書館を城跡の門前に作らなかったのか。	中城城跡の近くには、護佐丸歴史資料図書館とは別に、博物館的施設を整備する計画があります。	国の補助金や交付金等の財源が確保できれば、早急に取り組む予定。	生涯学習課
消防の建て替えの後は給食センターに手を付けるべきではないですか。広域化を求めます。		現在、給食センターの建て替えについては、検討していません。	教育総務課
議員の給料・ボーナス・政務活動費があると思うが、村の職員はこれより1%しか多くもらっていない。議員の定員を減らして給料を上げる等。もっと統一的な方法を考えてほしい。		事務局側からは回答できず、各議員に意見のあったことをお伝えします。	議会事務局
新村長に多いに期待しております。南上原は4,000世帯もいる。区画整理事業のスケジュールについて聞きたい。 4,000世帯9,000人あまり、まだ住所は地番を使っている。これを改善するのは住居表示である。いつ実施されるのか教えてほしい。	住居表示制度は予定していない。表示は何丁目何番とはなる。西原町の棚原・上原地区と同様の対応を考えている。	—	都市建設課
区画整理事業の仮換地を終え、数年たっている。本換地はいつなのかお聞かせください。保留地を買った方の土地利用の制限がある。これでは不利益になる。スケジュールをお教えください。	本換地に向けて作業しているが、現在は令和8年9月ごろになる。住所を設定するのもこのタイミングに合わせて行う予定です。地権者も増えており、権利関係の整理に難航しており、時間を要している。努力はしているが、時間がかかっている。申し訳なく思っている。	—	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
小学校と中学校を建設することだが、安全安心な教育環境とあるが、建設中の小学校・中学校の海拔は何mなのか。南海トラフや台風被害を見て不安になる。南上原の斜面地の安全対策は大丈夫なのか。海拔と安全安心の設計となっているのか、説明をお願いしたい。	海拔について、中城小は8 m、津覇小学校は14 m、中城中学校は移転後は8 mになる。安心安全とすることで、地震津波への対策としては屋上避難ができる設計となっている。津波の到着時間に余裕があれば山手側に避難。現在の中城中も同様である。	—	教育総務課
避難経路の整備もしていただき、訓練にも役立てていただきたい。 屋上避難とあるが、全校生徒が避難できる場所なのか、時間があればやはり高台へ避難すべきだと考える。避難通路の安全確保もお願いしたい。	中学校は新たな避難経路を作成することになる。学校と連携し避難経路の確保を行う。	—	教育総務課
空き缶とペットボトルをなぜ潰して出さないのか。単純な疑問です。スプレー缶の取り扱いについて、釘で穴を開けて捨てる等をやっても良いのではないのか。ガスを完全に抜くことが必要でないか。危険ゴミではなく缶ゴミで出せると良い。	缶の捨て方について、そのまま捨てることに関して特段ルールがあるわけではない。もちろん潰していただいても問題ない。このような取り組みについて周知できるように検討する。ありがとうございます。	—	住民生活課
南上原地区、これだけの比重があるのでなぜ支所や出張所がないのか。これは検討していただきたい。住民票等をコンビニで取得できるサービスは大変助かっている。ありがとうございます。 足が不自由な方もいらっしゃる。支所や出張所を目指していただきたい。	支所的な機能について、これだけ人口が多い地域に支所が無いことは役場としても重々承知している。しかし支所的な機能だと一定規模の施設が必要となるが、土地がない状況である。民間とも協力することも考え打診をしてきたが、証明書発行などはコンビニ交付で対応することになった。支所や出張所については引き続き検討してまいりたい。	—	総務課
図書の返還について、返却ボックスがあって便利だが、上地区にもボックスを設置してほしい。大変便利なので検討していただきたい。	要望として挙げていただきたい。今すぐに実現できるとはいえないが、検討したい。できることはあると思う。	南上原への返却ボックスを設置を検討しましたが、南上原は図書館利用者がかなり多く、返却冊数が大量になることやボックスの管理などが厳しいことから、返却ボックスの設置は難しいという結論となりました。	生涯学習課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
ゆいレールのことです。中城がゆいレールの誘致についてどう考えているか。琉大があることは強みです。坂田から南上原まで拡幅工事が行われている。これをうまく活用できないか。琉大があるので定量が使うことなので、検討しても良いのではないか。てだこ浦西への結節も検討していただけないか。	昨日都市計画会議があった。県のモノレール課と話をする機会があった。新聞では普天間に延伸するとあった。決定ではないが、中城の南上原に通してほしいと話をさせていただいた。ただ、あくまで構想なので、村長として要望もしていきたい。お金も時間もかかるが実現に向けて努めていきたい。	—	村長
琉大付属小から西原向け、そこの一角に歯医者がある。歯医者と自動車屋の間に道路がある。車止めが無い箇所があり、抜け道として使われている。ボールの設置について7年前から役場（総務課・都市建設課）に相談しているが、改善されない。どうにかできないか。	歩道の車止めについて、こちらは以前は水路でした。県道と高低差があったが、区画整理事業の中で水路をふさいで高低差を無くした。そのため車止めを設置していない。ただ、今回の件を聞いて通れないような措置をする。 中部土木の方で重点渋滞箇所ということで、現在右折帯を作る計画がある。これで少しは緩和されるかと思う。	ポストコーンを設置する。	都市建設課
琉大の東口の信号、押しボタンだが、押しても信号変わるまでが長い。1分以上かかる。どうにかできないか。	信号は公安の範疇となります。	—	住民生活課
役場に戸籍謄本を取りに行った。様式が小さく、文字も小さく扱いづらい。もう少し配慮できないか。	申請書のレイアウト変更について検討いたします。	—	住民生活課
ドラッグ森付近に住んでいる。そこの十字路に横断がしづらい。年配の方が道を渡ろうとしているが中々行けない。公民館等に行くにしても不便である。横断歩道をつけるなり、信号を設置できないか。	ドラッグストア森付近の横断歩道について、住民生活課と協議をして設置することになった。横断歩道を設置するにあたり県道の切り下げをする必要があり、県と準備を進めている。	—	住民生活課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
モノレールの話がありましたが、私も不便を感じておりました。新聞を読む限り、県で5つのルートを検討している。これが3年前。直近では普天間につなぐルートを先に作りたいとのことだった。どうにか東側のルートにできないか検討していただきたい。採算性等の問題もあるかと思うが、ルートとして中城は条件としては有利だと思う。村の方で前向きに検討し、県に働きかけをできないか。琉大の学長も巻き込んで、職員や学生の通勤時の車両を減らすことで渋滞緩和にもなると思う。	モノレールについても積極的に働きかける	—	企画課
安里の方で農業をしている。中城には宝がたくさんある。中城城、中城湾、中城ウドゥン。護佐丸は座喜味から中城にきた。なぜ来たのか。これは資源が豊富だからと思う。中城に作れるものが無いというくらい土地が良い。地の利がある。これは斜面と緑地が魅力的だったから。豊富な果物が取れた。生き物も多かった。そういう自然があるので、これは守っていかないといけない。提案したいのは、緑地・斜面を保全していただきたい。条例制定など。それと同時に、海を守る条例等の制定をしていただきたい。護佐丸時代の中城を思い出しながら、自然の魅力ある中城を取り戻してほしい。	斜面緑地の保全を条例等で守れないかとのことです。が、県の方で地すべり防止区域に指定しており、建築制限もある。簡単に開発できないが、ヤード等はできしてしまう。村としても保全していかなければならないと考えている。中部広域に移行したデメリットでもある。白地地区を作らないように努める。	—	都市建設課
女性村長はどうですかとよく聞かれる。注目度も高い。南上原の区画整理事業に尽力された新垣正さんを副村長に選任したことは非常に素晴らしことです。期待しております。沖縄1、日本1の街になれる場所です。ぜひ頑張ってください。	ありがとうございます。力の限り尽力して参ります。	—	村長

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
副村長に実施していただきたいことがある。モノレールや道路の問題、公共交通の問題、これをぜひ改善していただきたい。これに関する抱負を聞きたい。	南上原の発展で中城村の財政も潤ってきていると考えている。下地区も肥えた土地があり産業も振興していきたい。比嘉麻乃村長の政策を進めるため誠心誠意務めてまいりたい。	—	副村長
公約に下地区に物産販売所、上地区には世代間交流施設を作りたいとありました。非常に必要な施設だと感じております。具体的にどういうプランなのか、教えていただきたい。様々な機能を備えて、多世代が交流できる施設を要望します。	直売所や世代間交流について、まずはござまるしえに取り掛かっている。野菜を作っても売る箇所がない現状を踏まえ、早急に整備を進めている。お金も時間もかけないようにする。商業施設を誘致するまでの間、直売所を設置する。 多世代交流施設については、子供から大人まで利用できる機能を備えた施設、集まれる場所を設置したいと思っている。まだ動いていないが、関係課と相談をし実現に向けてやっていきたい。	—	村長
村内で小さい畑をしている。ゴミが非常に多く汚い状況である。毎日ゴミ拾いしている。ゴミ回収の方法として、強風の日などは道路にも散乱して清掃が大変である。このような条件のときに対策を考えてほしい。	ゴミのボランティアにもご尽力いただき本当にありがとうございます。共同住宅等では飛ばないように囲いや網を設置するなど、施主に依頼している。個人住宅については周知方法を検討したい。	—	住民生活課
29号線から井水原に向かうところ、カーブミラーを設置してほしい。以前あったが村が撤去している。要請しているが、私道のためにカーブミラーを設置できないとのことであった。私道に設置できなければ、壁等に設置はできないのか。カーブミラーだけでも早急に設置していただきたい。	村道、井水線のことだと思います。おそらく設置個所が私有地であったかもしれません。ただ、カーブミラー設置に向けて動きたいと思います。現場を確認させてください。	中部土木事務所へ確認したところ、旧県道29号線となっており、県管轄の箇所になっていますので、対応していただけることで調整済みです。	都市建設課
区画整理事業が完了していたら、本番地に戻していただけないか。	本換地について令和8年9月ごろを予定しております。	—	都市建設課
自治会加入促進について、加入率が高いところと低いところがあると思う。これを教えてほしい。	高いところは9割ですが、南上原は1割となっております。	—	総務課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
令和元年に浜田村長時代に、発展の享受はみんなであるべきということで、井水原から北上原までの区画整理事業を要望しました。 浜田村長はやりますとの熱い回答でしたが、現在進捗はどうなっていますか。	宜野湾横断道路の計画がある。これの事業化を見ながら、市街化についても検討しているところです。	—	都市建設課

県営中城団地

開催日： 令和6年8月15日 （木）

場 所： 県営中城団地集会所

参加人数： 6 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
道路歩道（村道奥間南上原線、国道３２９号）まで草木が生い茂っており、歩行するのが大変。どのくらいの頻度で除草しているか。	奥間南上原線は定期で年２回程度、状況によっては適宜実施している。国道は植樹柵から伸びている箇所があり、南部国道事務所にも連絡している。	４月～６月、９月～１０月上旬に実施。	都市建設課
１棟の傍、村道沿いに擁壁がある。敷地外に擁壁の上から覆いかぶさるように木の枝が伸びている。届く範囲で住民が剪定しているが追いつかない。村で対応できないか。	去年の台風時に、村道に高木が倒れてきていたこともある。土地の所有者を確認してみるが、県所有であれば県に連絡する。	村道区域かと思われるため、他現場の状況を確認しながら対応いたします。	都市建設課
村道奥間南上原線の外灯がいくつか切れている。	防犯灯はタイマーではなくセンサーであるため、球が切れているかもしれないため、確認する。	修繕済み。	都市建設課
美容室マリモの傍の道。上から降りてきた場合、下から来る車が見えづらく危険。	当該道路については南部国道と対策できないか調整しているところではあるが、隣地の土地もあるため、対策できるか不透明。	現在開通済み。	都市建設課
役場の多目的ホールで、お昼時間帯など、ちょっとしたイベント等でできないか。	大正琴のプチ発表会をしたことはある。空いている時間は活用してもらって構わない。	—	総務課
国道から団地に上がる階段の隣が大きく掘削されている。何ができるのか。	修理工場の建築が予定されている。建築工法の影響幅のため急こう配で掘削されている。６ｍ高の平屋の計画となっており、建物に法面をすりつけると聞いている。 工法について指導ができないか、と県に確認したが工法までは指導できないとのこと。地すべりの観点から指導できないか確認したが、地すべり防止区域でもない。 業者を呼んで仮設でも土留めができないかなど、指導しており、ブルーシート対応するとのこと。	現段階で法面が崩壊しており、施主や設計、建築業者間で協議中とのこと。２次災害を防ぐためにも土を搬入して元の状態にもどす方向で進めている模様。村も土砂運搬元の手配に協力している。	都市建設課
こども医療費助成が高校生まで無償化（ピンクのカード）で病院窓口での支払いしなくてもいいが、母子家庭（緑カード）は一旦窓口での支払いが発生し、その後役場窓口での手続きが必要。緑カードも支払いしなくていいようにできないか。	こども医療（ピンク）は村事業で現物給付をしている。母子父子医療（緑）は県事業で現物給付ではない。いろんな市町村から現物給付の仕組みにするよう要請しているが、まだ対応されていない。	—	こども課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
中城村で英検や漢検の補助がある。他市町村では聞いたことがない。是非続けてほしい。	これまでは英検、数検、漢検の半額補助について、中城中学校に通学する生徒だけ対象としていたが、R6年度から中城村在住の中学生全員を対象としている。ただし、回数制限を設けて、いい流れになっていけば、小学生にも広げていければと考えている。	—	教育総務課

中城サンヒルズタウン

開催日： 令和6年8月2日 （金）

場 所： 防災拠点施設及び地域交流施設

参加人数： 20 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
中城村に30数年住んでいるが、何も変わらない。村のほとんどが市街化調整区域。計画作成だけでなく、スピーディーに事業を進めてほしい	県の考えとして、都市計画は人の流れ等を考慮して区域区分すべき、との考え方。現時点で中城村は那覇広域との関連性が強いと、中部広域に移行するため、県と協議を重ねていく必要がある。	—	都市建設課
R9の県のスケジュールに間に合わなかったら？	さらに5年後になる	—	都市建設課
旧集会所跡地を整備して、子どもたちが遊べるようにしてほしい。利用目的が定まれば、区民も除草等の管理に身が入る。	旧集会所跡地の部分も、開発許可上は公園敷地となっている。遊具等の整備ができる補助メニューを探していきたい。	—	都市建設課
母親が88歳になり、護佐丸バスを利用して買い物に行っている。バス停が下にあるが、家は一番上にある。一番上まで歩くのは高齢者にはきつい。バス停の中間点への移設について早急に対応してほしい。	自治会長と調整させていただきます。	—	企画課
中城村は路線バスがほとんどない。県道29号線は1日1便しかない。 護佐丸バスは高齢者にとって重要な移動手段となっているが、1日5便しかなく、2時間に1本しか通らない。 もう2、3便増やすことはできないか。	護佐丸バスだけの拡充だけでなく、他の方法で公共交通の充実を図っていくことができないか、今後検討していく。	—	企画課
1クラスあたりの人数 今後、生徒がどのように増えていくのか。	中城中学校はR6：542人、1クラス35名。 現況、各学年6クラスに対応できるが、将来は各学年8クラスで整備を予定。	—	教育総務課
モットーは、「中城をもって明るく」ですが、その考えを伺いたい。	村長答弁 子育て支援は継続していくが、これからは高齢者支援も実施していきたい。	—	村長
中部広域移行に賛成。県の同意が1発で得られるように職員には頑張ってもらいたい。 中城村には飲み屋がない。雑談でした。	—	—	都市建設課
市街化区域と農地はせめぎあいではないか。どちらが優勢か？	都市計画法と農地は別物。中部広域に移行しても、農振農用地等の保全すべき箇所は保全していく方針。	—	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
役場職員の採用について希望者がいたら、地域のことを考えて採用してほしい。	採用試験は、行政職については住所要件を村内としている。	—	総務課

県営第二中城団地

開催日： 令和6年8月26日 （月）

場 所： 県営中城第二団地集会所

参加人数： 12 名

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
ルネサンスはどのにあるのか	今年から北中城村にあるルネサンスに委託しております。全学年12月までにかけて実施してまいります。送迎はスクールバスを使用しております。	—	教育総務課
プールは老朽化とありますが、使えない原因は老朽化なのか、修繕のためなのか。	機械の不具合がある。修繕予定だったが、改修費用が高額のため事業費を抑えるために委託となった。（修繕と委託の費用を比較した結果）プールは修繕しない。先生の負担軽減にもつながる。 南上原は生徒数の人数から派遣はできないが、ルネサンスの先生を誘致し実施しており、各学校と差別がないようにしている。	—	教育総務課
中学校はプール無いのか。 中学校はプールがないので、高校に進学した際に他校の子と比べ、泳ぐ力に差があるのでどうにか授業してもらいたいという思いがあるため。	建設できるような配置とするが、当初から設置はしない。生徒人数が増加しており、教室数を増やすことから建設費が増額になっており、当初の建設は考えていない。今後、建設することはあり得るが現時点では申し上げられない。優先順位を考えて外している。	—	教育総務課
南上原に中学校を作る計画はあるのか。	上地区に中学校を検討したが、現在南上原地区は建設場所がない状況。敷地の確保問題もあり、なかなかすぐにはできない。中学校は増築できるような発注をしている。将来的な増築で対応する予定。	—	教育総務課
商業施設の跡地。スーパーマーケットが来るのか。 サンエーのようなものが来てほしい。	課題はスーパーマーケットであると把握しております。これがメインとなっているが、これだけではなく、様々なニーズを調査し、村内外のニーズを把握し戦略を策定する。複合的な施設になる予定です。	—	都市建設課
アンケート調査をしているようだが、事業者公募の際にはどのように周知する予定か。	細かく決定していけば、その後の住民説明会も実施可能です。	—	都市建設課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
銀行いった際に琉銀行く用があったが、中城になく、西原まで行った。手続きの度に遠出となるので大変である。ATMでも良いので、村内に誘致できないか。また、両親は免許返納しており中々他市町村に行くことはできない。高齢者が集まる場所を作ることができないか。ボケ防止のためにも交流する場が必要である。	—	—	—
Aコープは無くなったままなのか。	買い物利便性向上のために商業施設を誘致する。住民の不便性解消ができるように。 ごさマルシェというものを検討している。 住民の方に周知できるタイミングでしっかり周知してまいります。	—	産業振興課
現在計画している商業施設をもっと大きくする予定はないか。	敷地面積の関係からこれ以上大きくすることは難しい。	—	都市建設課
津波対策はどうしますか。	中部広域の都市計画移行の中で、市街化調整区域がなくなった場合に、立地適正化計画において防災指針を策定する。浸水区域等を定めるが、中城は高い建物がないので、防災的な意味でも高い建物を作れるようにする。防災タワーの代わりになるような建物を建築できるようにする。	—	都市建設課
コロナワクチン接種の際に迅速に対応いただき本当にありがとうございました。他市町村に比べてもとても早く、大変誇らしかった。	—	—	—
護佐丸バスのバス停を増やしていただけるとありがたい。		R7年度中の地域公共交通計画の策定に向けて取り組んでおり、本村におけるより良い公共交通の在り方を検討していく。	企画課

地域からの意見・要望	行政懇談会時の回答	後日対応・方針	担当部署
社協が会館にある兼ね合いから、吉の浦会館を老人クラブで使うことが多いので他の利用者に影響がないか心配。中央公民館等があと1施設あればと思う。	大きい建物の建設は現在難しいところがあるが、利用の仕方として皆様が使いやすいような施設運営を検討する。大きい施設ではなくても、老人クラブや民生員が使いやすい会議室のようなものでも検討させていただきます。	—	生涯学習課
ゴミ回収の件ですが、団地は集積場に置くためマナーを知らない人も多い。資源ゴミの回収等でルールがあるが知られていないため回収されていない。天気が不安定なとき、ゴミ出しのタイミングでは晴れていたが、回収時に雨が降っていたために回収されていなかった。柔軟に対応できるようにできないか。	貴重なご意見ありがとうございます。検討いたします。	資源ごみの収集については柔軟に対応するよう収集業者と調整済み。併せて、ゴミ集積所や団地の事務所へ掲示用のポスター、各世帯へ配布用の手引き・ポスターを配布済み。	住民生活課